

令和4年度 事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会

令和4年度事業報告書 目次

<input type="checkbox"/>	理事会の開催	1
<input type="checkbox"/>	評議員会の開催及び監査会の開催	2
<input type="checkbox"/>	小地域福祉活動の推進に関する事業	3
<input type="checkbox"/>	地域サロン活動推進に関する事業	10
<input type="checkbox"/>	高齢者地域支援事業	12
<input type="checkbox"/>	生活支援体制整備事業	15
<input type="checkbox"/>	ボランティア活動事業	20
<input type="checkbox"/>	児童生徒福祉作文事業	25
<input type="checkbox"/>	みんなのひろば事業	26
<input type="checkbox"/>	広報活動事業	27
<input type="checkbox"/>	ファミリー・サポート・センター事業	29
<input type="checkbox"/>	家事型ホームヘルプサービス事業（在宅福祉サービス事業）	31
<input type="checkbox"/>	高齢者ふれあいサロン事業（いきいきサロン）	32
<input type="checkbox"/>	つどいの広場おもちゃの城事業	33
<input type="checkbox"/>	相談事業（福祉心配ごと・福祉法律相談）	35
<input type="checkbox"/>	低所得者支援事業	36
<input type="checkbox"/>	生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付事業	37
<input type="checkbox"/>	日常生活自立支援事業	38
<input type="checkbox"/>	子どもの学習支援事業	39
<input type="checkbox"/>	アシストタイム事業	40
<input type="checkbox"/>	共同募金（歳末高齢者訪問）事業	41
<input type="checkbox"/>	地域福祉活動計画事業	43
<input type="checkbox"/>	金婚祝賀会事業及び福祉団体支援・車いす貸出事業	44
<input type="checkbox"/>	新型コロナウイルス対策応援事業フードサポート	45
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市老人福祉センター利用報告	46
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市老人福祉センターバス運行報告	47
<input type="checkbox"/>	事務局 職場内研修及び外部研修	48
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷事業	49
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市通所介護デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷事業	54
<input type="checkbox"/>	指定居宅介護支援事業所ウェルポート鹿嶋の郷事業	58
<input type="checkbox"/>	家族介護支援事業	61
<input type="checkbox"/>	認知症施策事業	62
<input type="checkbox"/>	相談支援事業所ウェルポート鹿嶋の郷事業	63
<input type="checkbox"/>	ウェルポート鹿嶋の郷 職場内研修	65
<input type="checkbox"/>	ウェルポート鹿嶋の郷 外部研修	66
<input type="checkbox"/>	ウェルポート鹿嶋の郷 地域貢献	68
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市障がい者通所施設松の木学園事業	69
<input type="checkbox"/>	社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会 職員数	75

□ 理事会の開催

○ 理事会を開催し、事業計画及び収支予算などの提出議案について全て承認を得る。

実施日	主 な 議 案 名	出席者
5月11日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鹿嶋市社会福祉協議会会長の選任 ○ 鹿嶋市共同募金委員会運営委員の選任 ○ 鹿嶋市共同募金委員会会長の選任 	13名 監事2名
5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会の事業報告 ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支決算 ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第1次補正予算) ○ 令和4年度第1回社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員会の開催 ○ 令和3年度茨城県共同募金会鹿嶋市支会の事業報告 ○ 令和3年度茨城県共同募金会鹿嶋市支会の一般会計収支決算 	13名 監事2名
11月10日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鹿嶋市障がい者通所施設「松の木学園」運営規程の一部改正 ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第2次補正予算) ○ 令和4年度第3回社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員会の開催 ○ 令和4年度鹿嶋市共同募金委員会共同募金運動の実施計画 	13名 監事2名
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 指定短期入所生活介護鹿嶋市ウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 通所介護鹿嶋市デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 障害者短期入所 鹿嶋市ウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 鹿嶋市身体障害者デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第3次補正予算) ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和5年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会事業計画 ○ 令和5年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 ○ 令和4年度第4回社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員会の開催 ○ 令和5年度鹿嶋市共同募金委員会一般会計収支予算 	14名 監事2名
3月27日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設長の解任及び任命 (※理事全員の同意による書面での決議) 	—

※鹿嶋市共同募金委員会の運営委員会も同時開催。

評議員会の開催

- 評議員会を開催し、事業計画及び収支予算などの提出議案について全て承認を得る。

実施日	主な議案名	出席者
5月2日	○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会理事の選任 (※評議員全員の同意による書面での決議)	—
6月21日	○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会の事業報告 ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支決算 ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第1次補正予算)	16名 監事2名
11月22日	○ 鹿嶋市障がい者通所施設「松の木学園」運営規程の一部改正 ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第2次補正予算)	14名 監事2名
3月27日	○ 鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 指定短期入所生活介護鹿嶋市ウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 通所介護鹿嶋市デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷 運営規程の一部改正 ○ 障害者短期入所 鹿嶋市ウェルポート鹿嶋の郷運営規程の一部改正 ○ 鹿嶋市身体障害者デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷 運営規程の一部改正 ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和4年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第3次補正予算) ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和5年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会事業計画 ○ 令和5年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算	15名 監事2名
3月31日	○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会理事の選任 (※評議員全員の同意による書面での決議)	—

監査会の開催

- 監査会を開催し、事業報告及び収支決算などの監査について承認を得る。

実施日	事業概要（会議事項）	出席者
5月17日	○ 令和3年度鹿嶋市社会福祉協議会事業内容について ○ 令和3年度鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収入支出 ○ 令和3年度鹿嶋市社会福祉協議会基金及び運用財産収入支出 ○ 令和3年度共同募金会鹿嶋市支会一般会計収入支出	2名

□ 小地域福祉活動の推進に関する事業（地区社会福祉協議会事業）

○ 地区社協の組織運営や身近な地域での福祉活動が継続して推進できるよう各地区で開催される運営委員会や関連会議、その他事業へ職員が関わり支援を行った。更に、新型コロナウイルス感染症防止の中での活動状況などについて、地区社協会長会議を開催し、情報共有を図った。

また、各地区においては、運営委員会や活動スタッフの間で地域活動の再開について話し合い新型コロナウイルス感染対策を図り、実施方法を工夫しながら活動が再開された。

◇各地区の推進状況

組織名称（愛称）		設立日	平成17年1月22日		
はちがた地区社会福祉協議会 （はちふく会）		拠点（事務所）	鉢形公民館内		
		助成金	184,000 円		
組織 運 営	○運営委員会	1 回	○役員会	5 回	
	○活動支援会議	1 回			
福 祉 活 動	活 動 名		スタッフ会議など		
	○はちふく食事会	0 回	○スタッフ会議	0 回	
	○お弁当宅配	3 回	○スタッフ会議	3 回	
	○高齢者見守り活動（歳末訪問除く）				
	鉢形	11 回	鉢形北	11 回	
	平井丘	9 回			
	○広報紙の発行（部数1,500部）		3 回	○情報たい会議	12 回
	○はちふく子ども安全パトロール		10 回	○はちパトたい会議	2 回
	○読み聞かせ活動		15 回	○スタッフ会議	1 回
	○支え合いたい活動		18 件		
○はちふくサロン活動（中止）				○はちふくサロン会議・準備	
平井丘	0 回	鉢形北	0 回	全体 0回 平井丘 0 回	
鉢形	0 回			鉢形 0回 鉢形北 0 回	
その他	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数 77名 5日間）				
	○支え合いの地域づくり会議（2回）				
	○交流会 平井認定こども園（中止）				
	○移動研修会 サロン視察研修（中止）				
	○地域福祉ワークショップへの参加				
	○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加				
	○鉢形地区まちづくり委員会への参加協力				
	□はちがたまつり		□はちっこキャンプ（中止）		
	□年末館内大掃除		□餅つき&凧作り大会（中止）		
	□奉仕作業協力				

組織名称（愛称）		設立日	平成17年7月22日	
豊郷地区社会福祉協議会 （あい・豊郷）		拠点（事務所）	豊郷公民館内	
		助成金	188,000 円	
組織 運営	○運営委員会	3回	○役員会	3回
	○活動支援会議	1回		
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○お弁当配付	4回	○ふれあいスタッフ会議	4回
	○男の料理教室	2回	○助け合いスタッフ会議	2回
	○ささえあい会議	4回	○ささえあいスタッフ会議	4回
	○広報紙の発行(部数1,000部)	2回	○広報スタッフ会議	6回
	○生きがいづくり (サロンあい愛 宮中野)	5回	○参加者	26名
	○サロン交流会 (ポッチャ大会)	1回	○参加者	53名
	○ひとり暮らし高齢者移動学習	0回		
その他	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数 48名 3日間） ○介護教室「認知症を理解しよう」, 「介護保険制度を活用しよう」2回 28名 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加 ○豊郷地区まちづくり委員会への参加協力 <input type="checkbox"/> 豊郷まつり <input type="checkbox"/> コミュニティプラン会議 <input type="checkbox"/> 豊郷ボランティア会			

組織名称（愛称）		設立日	平成17年7月29日	
大同東地区社会福祉協議会 （大東あゆみの会）		拠点（事務所）	大野ふれあいセンター内	
		助成金	217,000 円	
組織 運営	○運営委員会	3回	○全体交流会	1回
	○活動支援会議	1回	○役員会	1回
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○ひとり暮らし高齢者会食会など	5回	○スタッフ会議・準備	10回
	○子ども安全パトロール(火曜日)	32回	○毎週火曜日活動	
	○大同東小学校運動会周辺パトロール			
	○広報紙の発行(部数500部)	2回	○情報隊会議	0回
	○浜津賀台さろん	19回	○参加者	284名
	○あらいさろん	10回	○参加者	141名
○大志崎さろん	12回	○参加者	99名	
その他	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数 242名 7日間） ○地域福祉講座「大同東地区内の高齢者施設の紹介」36名 ○ボランティア研修「脳を元気に文字と記憶力の最強コラボ」21名 ○地域ケア会議への参加 1回 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加			

組織名称（愛称）		設立日	平成17年9月30日
たかまつ地区福祉会 （たかなみ会）		拠点（事務所）	高松公民館内
		助成金	205,000 円
組織 運営	○運営委員会	6 回	
	○活動支援会議（中止）	0 回	
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○スタッフ移動学習（中止）	0 回	○全体会議 0 回
	○たかなみお茶っこ会 （行政区単位に開催）	3 回	○お茶っこスタッフ 会議 8 回
	○広報紙の発行（部数1,500部）	2 回	○広報スタッフ会議 0 回
	○地域のサロンたかなみ	10 回	○参加者 47 名
	○環境美化活動（ふれあい大通り）	8 回	○参加者 53 名
	○ひとり暮らし高齢者移動学習（中止）		
○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者51名 6日間） ○福祉学習会「地域包括支援センター」と「介護保険（介護サービス）」 18名 ○支え合い会議への参加 3回 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加 ○高松地区まちづくり委員会への参加協力 <input type="checkbox"/> 高松まつり（作品展・バザー）			

組織名称（愛称）		設立日	平成17年11月25日
豊津地区社会福祉協議会 （うらら会）		拠点（事務所）	豊津公民館内
		助成金	148,000 円
組織 運営	○運営委員会	2 回	○役員会 3 回
	○活動支援会議（中止）	1 回	
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○地域サロン（食事会・クリスマス会） お茶っこ桜（大船津新田公会堂）	8 回	○各地域サロン 参加者 103 名
	友結サロン（公民館）	19 回	参加者 141 名
	サロン和（大船津公会堂）	14 回	参加者 106 名
	サロンお茶っこ（爪木）	2 回	参加者 41 名
	○ふれあい遠足（サロン）	2 地区	
○広報紙の発行（部数500部）	1 回	○広報スタッフ会議 2 回	
その他	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数15名 1日間） ○やさしい介護講座（中止） ○ささえあい会議打合せへの参加 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加 ○豊津地区まちづくり委員会への参加協力 <input type="checkbox"/> とよつまつり（展示のみ）		

組織名称(愛称)		設立日	平成18年4月25日	
中野西地区社会福祉協議会 (ウェル西)		拠点(事務所)	はまなす公民館内	
		助成金	167,000 円	
組織 運営	○運営委員会	1回	○役員会 2回	
	○活動支援会議	1回		
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○ウェル西さろん		○さろん会議・当日参加者	
	林さろん	1回	林	3回 22名
	中さろん	1回	中	2回 23名
	居合さろん	1回	居合	3回 21名
	奈良毛さろん	1回	奈良毛	2回 22名
	○広報紙の発行(部数1,000部)	2回	○広報会議 8回	
その他	○共同募金(歳末高齢者訪問)事業(主催:市社協 対象者数 86名 5日間) ○共楽居合サロン(14回 237名) ○たまり場中サロン(31回 255名) ○着物のリメイク(13回 84名) ○中台育心園(障がい者支援施設)の夏まつり参加(中止) ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会(研修及び情報交換会)への参加			

組織名称(愛称)		設立日	平成18年6月1日	
平井地区社会福祉協議会 (ひらあい会)		拠点(事務所)	平井公民館内	
		助成金	174,000 円	
組織 運営	○運営委員会	1回	○役員会 2回	
	○活動支援会議(中止)	0回		
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○ふれあいサロン(食事なし)各地区		○スタッフ会議 1回	
	押合東	1回	港ヶ丘	1回
	全地区	2回	押合北・西	1回
	平井北・南・別荘※コロナ感染増のため中止		参加者 9名 17名	
			参加者 60名 20名	
	○安全パトロール	44回	○パトロール会議 2回	
	(小学生通学路の見守り活動)		○PTA意見交換会 2回	
	○広報紙の発行(部数1,961部)	1回	○情報部会会議 2回	
	○花いっぱい事業	3回	○参加者 延 37名	
その他	○共同募金(歳末高齢者訪問)事業(主催:市社協 対象者数 89名 10日間) ○介護講座「認知症について」, 「介護保険について」2回 16名 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会(研修及び情報交換会)への参加			

組織名称（愛称）		設立日	平成19年11月13日
波野地区社会福祉協議会 （いきいき波野）		拠点（事務所）	波野公民館内
		助成金	202,000 円
組織 運営	○運営委員会	3回	○役員会
	○活動支援会議（中止）	0回	1回
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○さろん（行政区単位）	3回	○さろん会議
	○安全パトロール（なみぱと） 小学生通学路の見守り活動	19回	○なみぱと会議
	○広報紙の発行（部数1,500部）	2回	○学校との調整会議
その他	○役員会議		
	○広報会議		
	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数 61名 5日間）		
	○ひとり暮らし野外活動		
	○波野輪会議への参加 3回		
○地域福祉ワークショップへの参加			
○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加			

組織名称（愛称）		設立日	平成20年7月1日
なかの東地区社会福祉協議会 （なかひがし）		拠点（事務所）	はまなす公民館内
		助成金	191,000 円
組織 運営	○運営委員会	1回	○役員会
	○活動支援会議	1回	2回
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○お元気食事会（食事なし）	4回	○食事会会議
	○健康推進活動	2回	○健康推進会議
	○広報紙の発行（部数1,800部）	2回	○広報会議
その他	○広報会議		
	○共同募金（歳末高齢者訪問）事業（主催：市社協 対象者数198名 9日間）		
	○支え合い会議 ハマナスのわ（話・輪・和）への参加 5回		
	○地域福祉ワークショップへの参加		
○地区社会福祉協議会懇談会（研修及び情報交換会）への参加			

組織名称(愛称)	設立日	平成21年4月1日
鹿島地区社会福祉協議会 (さんさん鹿島)	拠点(事務所)	鹿島公民館内
	助成金	315,000円
組織運営	○運営委員会 1回 ○活動支援会議 1回	○役員会 1回
福祉活動	活動名	スタッフ会議など
	○ふれあい食事会(食事なし) 2回 ○野外活動 0回	○食事会会議 2回
	○高齢者ふれあい訪問 随時	
	○サロン活動(18回) 神野向 2回 安崎 2回 新町区 1回	○神野向12回 安崎 12回 ○新町 8回
	○移動研修 3回 ○広報紙の発行(部数3,000部) 3回	○広報会議 15回
その他	○共同募金(歳末高齢者訪問)事業(主催:市社協 対象者数 149名 8日間) ○地域サロン活動(2地区中止) ○介護講座「脳活性化プログラム」,「市内の施設紹介」2回 40名 ○支え合い地域づくり会議への参加 6回 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会(研修及び情報交換会)への参加	

組織名称(愛称)	設立日	平成29年2月22日
大同西地区社会福祉協議会 (だいにし)	拠点(事務所)	大野ふれあいセンター内
	助成金	215,000円
組織運営	○運営委員会 6回 ○活動活性化会議 1回	
福祉活動	活動名	スタッフ会議など
	○ちいきお助け活動 8件	○運営委員会の際に実施
	○地域サロン活動 中坪区お茶こう会 12回 はなわサロン 12回 立原サロン 12回 志崎サロン 12回 武井サロン(希望の家) 12回	○運営委員会の際に実施
	○広報紙の発行(部数1,000部) 1回	○広報会議 0回
	○食事会(お茶会) 6回	○食事会会議 8回
その他	○共同募金(歳末高齢者訪問)事業(主催:市社協 対象者数 221名 7日間) ○だいどう西井戸端会議への参加 5回 ○地域福祉ワークショップへの参加 ○地区社会福祉協議会懇談会(研修及び情報交換会)への参加	

[全 体]

実施日	内 容	場 所	参加名数
10月20日	地区社会福祉協議会会長会議 地区社協活動状況について情報交換 地域福祉ワークショップについて	市総合福祉センター	地区社協 事務局職員 20名
2月16日	地区社会福祉協議会懇談会（研修・情報交換会） <input type="checkbox"/> 支え合う地域づくりについて 介護保険と地域の支え合いの関係 <input type="checkbox"/> 情報交換 <input type="checkbox"/> 小地域福祉活動助成金について	まちづくり市民センター	地区社協 事務局職員 27名

□ 地域サロン活動推進に関する事業

○ 地域サロンは、地域の住民が気軽に集える場所をつくることを通じ、「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」をするための活動です。サロン活動には、社会参加の機会と孤独感などの解消や介護予防効果が期待されています。本協議会では、活動の立ち上げ運営支援に努めました。

[申請及び決定先]

ボランティア団体グループ助成 29団体（前年度28団体）

[助成金額及び対象]

1年目 30,000円 年 6回以上開催
 2・3年目 20,000円 年10回以上開催
 4年目以降 10,000円 年10回以上開催

地域サロン助成先一覧

No.	団体・グループ名	主な活動場所	開催日	回数
1	大志崎サロン (大同東地区社会福祉協議会)	大志崎農村集落センター	第3水曜	12回
2	浜津賀台サロン (大同東地区社会福祉協議会)	大野北いきいきふれあいプラザ	第2, 4金曜	19回
3	あらいサロン (大同東地区社会福祉協議会)	荒井農村集落センター	第3水曜	10回
4	ほっこりん	宮中グリーンホーム はまなすビル オアシス館	毎月1回 (土曜・不定期)	11回
5	荒野台駅前ラジオ体操をする会	荒野台駅駐車場	毎日	180回
6	明石サロン	明石集会所	第3日曜	9回
7	波野お茶こ	波野公民館	第4火曜	10回
8	わいわい食堂	三笠公民館	第3土曜	10回
9	きたくなるサロン	三笠北区集会所	第4水曜	11回
10	平井サロンいきいき倶楽部	農地(港ヶ丘1147-28)	月1~2回 (変更の場合あり)	12回
11	平井丘サロン	鉢形多目的グラウンド・平井丘コミュニティセンター	毎週火曜	51回
12	みんなの食堂	食堂 エム・フーズ	月1回(第2または第3土曜)	7回
13	月曜会サロン	鉢形多目的グラウンド	毎週月曜	51回
14	地域のサロンたかなみ (たかまつ地区福祉会)	高松公民館	第2水曜	10回
15	安崎サロン (鹿島地区社会福祉協議会)	安崎区集会所	第2木曜	12回

No.	団体・グループ名	主な活動場所	開催日	回数
16	新町サロン (鹿島地区社会福祉協議会)	新町公会堂	第4日曜	11回
17	サロンあい愛 須賀豊寿会	豊郷公民館	第1金曜	21回
18	サロンあい愛 山之上	山之上集会所	第4土曜	10回
19	サロンあい愛 沼尾	①沼尾公会堂 ②鹿島ハイツ	①毎週金曜 ②第3日曜	17回
20	あい愛 笑和サロン	沼尾団地集会所	第2金曜日	11回
21	たまり場 中サロン	中区農村集落センター	月3回(第2,4月曜,その他1日)	31回
22	共楽居合サロン (中野西地区社会福祉協議会)	居合田園都市センター	第1金曜,第3日曜	14回
23	立原サロン (大同西地区社会福祉協議会)	立原農村集落センター	第4土曜	12回
24	中坪区お茶ことう会 (大同西地区社会福祉協議会)	中坪区集落センター	第1日曜	11回
25	ぼくらの教室	大野ふれあいセンター	第1,3土曜	20回
26	はなわサロン (大同西地区社会福祉協議会)	埴新農村集落センター	第2日曜	12回
27	武井サロン希望の家 (大同西地区社会福祉協議会)	無料休憩所希望の家	第1水曜	12回
28	志崎サロン (大同西地区社会福祉協議会)	志崎農村集落センター	第4金曜	12回
29	ご近所サロン	代表者宅(志崎)	第1,3土曜	13回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止や縮小あり

実施日	内容	場所	参加人数
11月30日	○地域サロンづくり方講座 講話：ふれあい・いきいきサロンの始め方 講師：茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部 生駒 みどり 氏	市総合福祉センター	8名

□ 高齢者地域支援事業

- 地域福祉推進委員を小学校区単位に配置し、ひとり暮らし高齢者等の見守り活動や高齢者等の保健福祉に関する各種相談対応活動、民生委員児童委員と連携し訪問活動を実施。地区社協事業運営の支援を行い、小地域福祉活動の推進に努めた。また、各関係機関と連携を強化するために個別ケア会議や行政機関の会議等へ参加。月1回定例会を開催し、知識向上を目的に高齢者や福祉に関する勉強会など、各推進委員に対する情報提供や情報共有を図る機会を設けている。

ひとり暮らしの高齢者数は年々増加傾向にあり、推進委員1人あたりの対象者数も年々増加している。

1 配置人数 21名

(小学校区1名体制。ただし、鹿島・三笠・平井地区は2名、大同西・大同東・中野東地区は3名体制)

2 年間訪問回数 18,662回

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染状況に応じて訪問を中止し、電話での安否確認やポスティングを行った。

また、新型コロナウイルスワクチン接種の周知・案内も随時行った。

3 緊急対応件数 7件

4 地域福祉推進委員定例会 10回

実施日	内 容	場 所
4月28日	<p><第1回地域福祉推進委員定例会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひとり暮らし高齢者対象年齢の変更及び令和4年度ひとり暮らし高齢者数調査について ○地域福祉推進委員の実態調査について ○民生委員児童委員との意見交換について ○ひとり暮らし高齢者の緊急対応等について ○シニアスポーツ大会について 	市総合福祉センター
5月26日	<p><第2回地域福祉推進委員定例会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナワクチン4回目接種について ○ひとり暮らし高齢者の対象年齢引き上げについて ○実態調査依頼について ○令和3年度事業報告について ○民生委員児童委員との意見交換について ○地区社協返還金について 	大野ふれあいセンター
6月23日	<p><第3回地域福祉推進委員定例会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○民生委員児童委員との意見交換について ○ひとり暮らし高齢者の訪問について(グループワーク) ○第4期鹿嶋市地域福祉計画・第3期鹿嶋市地域福祉活動計画策定について 	波野公民館

実施日	内 容	場 所
7月28日	<第4回地域福祉推進委員定例会> ○訪問活動のチラシについて ○コロナ禍での業務について ○健康診断について ○みんなのひろば2022について ○地域福祉ワークショップについて ○鹿嶋市シニアクラブへの協力について ○市有バスの利用について	豊郷公民館
9月22日	<第5回地域福祉推進委員定例会> ○グループワーク ○歳末高齢者訪問事業について ○訪問活動のチラシについて ○ひとり暮らし高齢者の実態調査名簿について ○ボランティア活動保険の保険金の支払いについて ○連合会長杯シニアスポーツ大会について ○特別休暇取得について	豊津公民館
10月13日	<第6回地域福祉推進委員定例会> ○オミクロン株対応ワクチン接種について ○後期高齢広域連合制度改正について ○市内高齢者のデータ分析について ○ひとり暮らし高齢者の実態調査について ○歳末高齢者訪問事業について ○鹿嶋市シニアクラブへの協力について ○個別面談について	鹿嶋市役所
11月24日	<第7回地域福祉推進委員定例会> ○ニセ電話詐欺防止のチラシ配布について ○歳末高齢者訪問事業について ○個別面談について	高松公民館
12月22日	<第8回地域福祉推進委員定例会> ○防犯対策について ○交通事故防止について ○歳末高齢者訪問報告書について	鉢形公民館
1月26日	<第9回地域福祉推進委員定例会> ○感染症について ○地区社協懇談会について ○地域サロン活動交流会について	三笠公民館
3月23日	<第10回地域福祉推進委員定例会> ○令和5年度活動記録等の記録方法について ○緊急通報システムについて ○小地域福祉活動助成金について ○令和5年度定例会日程について ○令和5年度雇用契約等について ○シニアスポーツ大会について	市総合福祉センター

5 研修会参加及び事業協力など

実施日	内 容	場 所	参加・協力者
4月21日	大野地区地域ケア会議	大野ふれあいセンター	5名
5月12日	市長杯シニアスポーツ大会	ト伝運動公園	6名
5月19日	大野地区地域ケア会議	はまなす公民館	7名
5月19日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	4名
6月10日	さざなみ地区民児協6月定例会	まちづくり市民センター	7名
6月15日	みたらし地区民児協6月定例会	まちづくり市民センター	4名
6月16日	大野地区地域ケア会議	大野ふれあいセンター	5名
6月17日	はまなす地区民児協6月定例会	大野ふれあいセンター	10名
7月 7日	包括ケア会議・情報交換会 定期会議	はまなす公民館	2名
7月14日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	1名
9月15日	包括ケア会議	はまなす公民館	3名
9月29日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	1名
10月20日	大野地区地域ケア会議	大野ふれあいセンター	7名
10月27日	連合会長杯シニアスポーツ大会	ト伝運動公園	10名
11月15日	鹿嶋市人権・同和問題研修会	まちづくり市民センター	3名
11月17日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	1名
11月17日	大野地区地域ケア会議	はまなす公民館	2名
12月 1日 ～24日	歳末高齢者訪問事業 (12小学校区で実施)	鹿嶋市内	20名
12月15日	大野地区地域ケア会議	大野ふれあいセンター	4名
1月19日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	5名
	なかの包括情報交換会	なかの地域包括支援センター	4名
2月 5日	まちづくり市民大会	大野ふれあいセンター	3名
2月 7日	AED講習	総合福祉センター	2名
2月16日	かしま東包括 見守り型地域ケア会議	かしま東地域包括支援センター	3名
	大野地区地域ケア会議	はまなす公民館	3名
	地区社会福祉協議会研修会及び懇談会	まちづくり市民センター	9名

□ 生活支援体制整備事業

○ 高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的に、地域における生活支援等の体制整備に向けた調整役として、「第2層生活支援コーディネーター」を3名配置し、地域で高齢者を支援する関係者間のネットワークづくりや定期情報共有・連携強化の場として「第2層協議体（支え合い会議）」の運営を行った。

本事業では、第2層生活支援コーディネーターが第2層協議体のネットワークを活かし、住民主体のサービスが活発化されるよう、地域全体で高齢者を支える体制づくりを推進した。

今後も、地域包括支援センター等の関係機関と連携し、地域における生活支援サービスの現状や課題を把握し、不足しているサービスの開発や担い手の発掘・養成に努める。

- 1 実施主体 鹿嶋市
- 2 運営主体 鹿嶋市社会福祉協議会
- 3 生活支援コーディネーター活動実績

(1) 地域のニーズ把握・資源開発

◎既存資源の把握

- ・地区社会福祉協議会事業、市内サロン活動への参加
- ・地域のお助け情報の収集、ファイリング

◎ネットワーク機能の構築

・第1層生活支援コーディネーターと連携会議 10回

実施日	内 容	場 所	参加者
4月20日	今年度の協議体の進め方について	市総合福祉センター	6名
5月20日	協議体の進捗状況について		4名
6月29日	第1層協議体について		4名
7月6日	第1層協議体について		4名
8月17日	第2層協議体の進捗状況について		4名
9月16日	第2層協議体の進捗状況・交流会の開催について	鹿嶋市役所	4名
10月4日	第2層協議体交流会について	市総合福祉センター	4名
11月25日	第2層協議体交流会について		4名
1月27日	第1層協議体について		3名
3月16日	来年度の実施計画について		4名

・第2層協議体交流会の開催 1回

実施日	内 容	場 所	参加者
11月18日	各地区の支え合い会議についての情報交換	鹿嶋市役所	27名

・他市町村との情報交換 1回

実施日	内 容	場 所	参加者
9月22日	銚田市の生活支援体制整備事業について	総合福祉センター	4名

・公民館との連携会議 8回

実施日	内 容	場 所	参加者
5月11日	生活支援体制整備について	波野公民館	4名
5月17日		高松公民館	5名
5月18日		はまなす公民館	5名
5月19日		鹿島公民館	5名
5月19日		豊津公民館	4名
5月24日		三笠公民館	5名
5月24日		平井公民館	4名
5月31日		三笠公民館	7名

・研修会参加 7回

実施日	内 容	場 所	参加者
6月23日	令和4年度生活支援体制整備事業基礎研修	Zoomによる研修	1名
7月7日	令和4年度生活支援体制整備事業 ブロック別研修会		3名
8月26日	令和4年度生活支援体制整備事業 ブロック別研修会		1名
9月15日	令和4年度生活支援体制整備事業 担当者研修		1名
10月21日	令和4年度生活支援体制整備事業 第2回生活支援コーディネーター連絡会議	鹿行生涯学習センター	2名
2月8日	令和4年度生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター連絡会議	Zoomによる研修	3名
3月14日	令和4年度生活支援体制整備事業 第4回生活支援コーディネーター連絡会議	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	1名

・職員勉強会の開催 5回

実施日	内 容	場 所	参加者
4月20日	生活支援体制整備事業について 各第2層協議体の進捗状況について	市総合福祉センター	9名
6月29日	波野地区の運営について		5名
8月17日	豊津地区・中野西地区の運営について		5名
10月4日	豊津地区・波野地区の協議体運営について		5名
12月21日	第1層協議体の開催内容について		5名

(2) 協議体の設置及び運営

◎第1層協議体（鹿嶋市） 2回

実施日	内 容	場 所	参加者
8月 1日	事業概要と鹿嶋市の状況について	鹿嶋市役所	27名
2月 6日	第2層協議体の進捗状況及び交流会報告 意見交換（生活支援サービスを始めるには）	鹿嶋市役所	22名

◎鹿島地区 支え合いの地域づくり会議 6回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
5月19日	地域で暮らす高齢者の困り事について	鹿島公民館	15名
7月21日	介護保険サービスについて		16名
9月15日	健康状態不明者把握事業について		11名
11月17日	健康状態不明者把握事業で把握したケースについて		10名
1月19日	おかえりマークについて		8名
3月16日	生活支援体制整備事業について		12名

◎大同東地区 共に創る大東会議 3回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
4月 9日	ボランティア養成講座実施後の意見交換	大野ふれあいセンター	8名
6月16日	地域ケア会議に参加し地域課題を把握する		8名
10月 6日	地区社協活動の課題について		16名

◎波野地区 つなげよう波野輪会議 3回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月17日	地域交流の場について情報交換	波野公民館	10名
9月16日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		0名
12月16日	現在行われている活動と今後について		15名
3月17日	今後取り組みたいことについて		17名

◎豊郷地区 ささえあい会議 4回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月14日	豊郷ボランティア会について 地域包括支援センターとの情報交換	豊郷公民館	24名
10月11日	地域包括支援センターとの情報交換		23名
12月13日	地域サロン交流会について		23名
2月14日	豊郷ボランティア会について		19名

◎高松地区 支えあい会議 3回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月 8日	支えあい会議について	高松公民館	24名
10月12日	地域課題の検討・地域情報の共有		15名
2月 8日	あっとホームたかまつの活動について		18名

◎豊津地区 地域の情報収集とささえあい会議 1回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
3月24日	地域活動とひとり暮らし高齢者について	豊津公民館	16名

◎中野西地区 支えあい会議 2回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
9月 4日	地域で行われている活動について	はまなす公民館	14名
3月11日	地域で行われている活動について	はまなす公民館	14名

◎鉢形地区 支えあい会議 2回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
8月 7日	高齢者を地域で支え合うには	鉢形公民館	13名
2月26日	鉢形地区支えあい活動について		17名

◎中野東地区 ハマナスのわ（話・輪・和） 5回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月 4日	地域で行われている支えあいについて 地区社協で行ってほしい支えあいについて	はまなす公民館	30名
7月23日	ラジオ体操の拠点作りについて		24名
8月27日	ラジオ体操の今後の開催方法について	荒野台駅前	26名
12月 7日	ラジオ体操サロンの状況について	はまなす公民館	22名
3月 9日	今後の進め方について		22名

◎大同西地区 だいどう西井戸端会議 5回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
4月 9日	交流会について	大野ふれあいセンター	10名
6月11日	だいにしふれあい広場～ポッチャ大会～	大同西小学校体育館	26名
7月 9日	だいにしふれあい広場を終えての意見交換	大野ふれあいセンター	5名
11月 2日	大同西小 親子ポッチャ体験	大同西小学校体育館	5名
1月20日	地域の困りごと、今後の進め方について	大野ふれあいセンター	22名

(3) 第2層協議体設置に向けた働きかけ

◎三笠地区 1回

実施日	内 容	場 所	参加者
7月14日	まちづくり委員会 本部役員会での事業説明	三笠公民館	12名

◎平井地区 1回

実施日	内 容	場 所	参加者
6月10日	まちづくり委員会 役員会での事業説明	平井公民館	18名

(4) 地域ケア会議等への参加 5回

実施日	内 容	場 所	人数
4月21日	70歳代のひとり暮らし高齢者への趣味活動を通じた支援について	大野ふれあいセンター	1名
5月19日	信頼できる家族がない、認知機能低下のある独居女性高齢者への支援	はまなす公民館	1名
10月20日	他者への不信感により、サービス利用を拒む認知症独居女性高齢者への支援	大野ふれあいセンター	1名
12月15日	低所得者への地域に必要なインフォーマルサービスについて	大野ふれあいセンター	1名
12月21日	事例を通じた地域ケア会議	Zoomによる開催	2名

□ ボランティア活動事業

○ ボランティアセンターでは、地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深め、組織的なボランティア活動の育成及び多様なボランティアを発掘し、地域の福祉活動に参加できる場づくりを進めながら、住みよいまちづくりのためのボランティア活動を支援します。

1 ボランティア活動の普及推進

(1) ボランティア活動登録者数

- 団体・グループボランティア 61団体 1,681名（前年度1,632名）
うち地区社会福祉協議会 9地区 350名（前年度 316名）
- 個人ボランティア 40名（前年度36名）

(2) ボランティア活動保険の加入（掛け金の一部を助成）

内 容	加入者数	前年度
基本プラン	969	1,032
天災プラン	26	27
特定プラン	15	0
合 計	1,010	1,059

ボランティア行事用保険
318件（前年度95件）

(3) ボランティア活動者紹介の実績

- ボランティア依頼件数 54件（前年度 28件）
- ボランティア紹介人数 160名（前年度 74名）

(4) ボランティア相談の実績

- ボランティア相談件数 47件（前年度 87件）

2 福祉体験学習の実施

○ 児童生徒への福祉意識向上を図るため、市内の各小中学校で取り組んでいる総合的な学習の時間に、ボランティアセンターに登録している協力者とともに各種福祉体験を行った。

開催校数 10校（前年度 11校） 参加人数 1,637名（前年度1,215名）

開催件数 29件（前年度 28件） 協力人数 115名（前年度 105名）

内 容	開催件数	参加人数	ボランティア 協力人数
点字体験	5件	277名	20名
手話体験	7件	447名	27名
アイマスク体験（視覚障がい者疑似体験）	6件	404名	36名
車いす体験	6件	325名	23名
高齢者疑似体験	2件	62名	6名
講話（身体障がい者・視覚障がい者）	3件	122名	3名
合 計	29件	1,637名	115名

学校名	開催日	学年	体験内容	参加者		ボランティア	職員
				教員	児童		
波野小学校	7月11日	4年	アイマスク	2	70	5	2
	11月17日		手話	2	71	4	1
豊郷小学校	2月27日	5年	高齢者疑似	1	30	3	2
豊津小学校	5月31日	3・4年	車いす	2	10	3	2
	6月14日		点字	2	10	2	1
	7月5日		手話	2	10	3	1
鹿島小学校	10月13日	4年	点字	6	108	7	3
	10月18日		手話	3	104	4	2
	10月25日		アイマスク	4	108	6	2
	11月15日		車いす	4	108	4	2
高松小学校	6月17日	5年	講話(視覚)	1	36	1	2
	9月29日		点字	1	35	2	2
	10月29日		手話	1	35	4	0
	12月9日		アイマスク	1	35	6	2
三笠小学校	6月10日	4年	車いす	4	98	4	3
	9月6日		手話	3	94	4	2
	9月7日		点字	3	95	7	3
鉢形小学校	6月27日	4年	講話(身体)	4	30	1	2
	10月24日		車いす	3	29	4	2
	11月18日		高齢者疑似	3	28	3	2
中野西小学校	5月16日	3・4年	アイマスク	1	13	6	4
	6月13日		車いす	1	14	3	2
	9月27日		手話	1	14	4	1
	11月8日		点字	2	15	2	1
鹿島中学校	9月28日	3年	車いす	2	50	5	1
	9月28日		アイマスク	3	47	7	2
	9月28日		講話(身体)	1	50	1	0
大野中学校	6月23日	1年	アイマスク	6	114	6	2
	11月29日		手話	4	103	4	2
合 計				73	1,564	115	53

3 命の授業～赤ちゃんが学校にやってくる～の開催 [共催：NPO法人わくわくネット65]

○高校生が、ゲストとのふれあいを通して結婚・出産・子育て等から命の大切さや自らの将来像を想像し、考えるきっかけづくりをすると共に、高校生のライフデザインの形成を支援するため、赤ちゃんを子育て中の地域のママをゲストスピーカーとして募り、生徒達に出産・子育ての体験談・質疑応答・赤ちゃんとのふれあいなどの出前授業を届けた。

実施日	内 容	場 所	参加人数	ゲスト親子人数	協力人数
7月 5日	○出産・子育ての体験談などをインタビュー形式で紹介	鹿島高等学校	120名	6名	9名
7月 6日	○育児等についての質疑応答 ○ふれあいタイム		120名	5名	9名

4 みんなのひろば事業

○今年度についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

5 交流会の開催

(1) ボランティア交流会の開催（県社協助成金事業）

○ボランティア同士の情報交換や課題などの共有の機会を設けることで、ボランティア相互の連携や活動の活性化につなげることを目的として開催した。

そして、新たなボランティア活動者を発掘するための機会とした。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月 1日	○ボランティア活動についての情報交換 ・ボランティア活動のきっかけ ・ボランティア活動をして嬉しかったこと 困ったこと ・ボランティアセンターに望むこと ○ボランティアセンターからのお知らせ ・つながるプロジェクト開催案内	市総合福祉センター	12名	0名

(2) 子育て支援団体・支援活動者・活動希望者交流会の開催（県社協助成金事業）

○子育て支援団体・支援活動者・活動希望者の交流・情報交換を図り、ネットワークづくりをを目的とした。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
2月21日	○鹿嶋市・鹿嶋市ボランティアセンターのボランティア支援について ○活動内容・やりがい・課題等の情報交換 ○子育て支援の課題・展望	市総合福祉センター	13名	0名

6 つながるプロジェクトの開催（県社協助成金事業）

○市民の福祉に対する意識を高め、新たなボランティア活動者の人材発掘に努めた。

また、センターに登録するボランティアが、今後幅広いボランティア活動を展開するきっかけづくりに努めた。

(1) 点字体験教室の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
10月 5日	点字にチャレンジ ・講話 ・実技	市総合福祉センター	4名	9名
11月 5日	・名刺づくり ・点字パソコン体験 【講師】鹿嶋市六点会		10名	8名

(2) 夏休みふくし講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
7月28日	ファミリー・サポート・センター依頼託児	市総合福祉センター	7名	4名
8月 3日	つどいの広場おもちゃの城イベント手伝い		31名	4名
8月24日	ふれあいサロンいきいき手伝い		10名	2名
8月27日	アシストタイム事業ミュージックケア補助		12名	6名

(3) 裁縫ボランティア交流会の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
10月14日	雑巾作り	市総合福祉センター	7名	0名

(4) ボランティアスキルアップ講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月22日	傾聴について学ぼう 【講師】さくらそう代表 二宮久美子氏	市総合福祉センター	5名	3名

(5) 「えてがみをかこう」講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月23日	絵手紙作り 【講師】ゆりの会	市総合福祉センター	8名	2名

(6) 「冬休みの宿題を片付けよう」の開催

実施日	内 容	場 所	参加 人数	協力 人数
12月27日	高校生による小・中学生の宿題サポート	市総合福祉センター	15名	6名

7 社協だより「えがお」のボランティア情報掲載

○社協だより「えがお」にボランティアに関する情報を掲載し、情報提供に努めた。

発行日	内 容
6月 1日	六点会メンバー募集について
9月 1日	つながるプロジェクト開催案内 ブルタブ・使用済み切手収集について ボランティア依頼募集について
12月 1日	つながるプロジェクト開催案内 きずなBOX案内
3月 1日	令和5年度ボランティア登録（更新）と活動保険のご案内 鹿嶋朗読会メンバー募集について ボランティア活動者募集について

8 ボランティア公式LINE・社協インスタグラム・社協ホームページの活用

○ボランティアに関する情報発信のため、ボランティアセンター公式LINE・社協インスタグラム・社協ホームページを活用し、ボランティア活動についての周知や報告、ボランティアグループなどの募集情報、助成金の案内などを行った。

9 ボランティアセンター運営委員会の開催

○運営委員会を開催し、ボランティアセンター事業の円滑な推進に努めた。

実施日	内 容	場 所	出席人数
6月 6日	○令和3年度ボランティアセンター事業報告 ○令和4年度ボランティアセンター事業計画	市総合福祉センター	13名

□ 児童生徒福祉作文事業

○ 児童生徒が家庭、学校、社会生活の中で思いやりの心を持ち、ふれあいの輪を広げ、明るい福祉のまちづくりに参加するきっかけとなることを目的に実施した。今年度はテーマを一新し、「たすけあい ささえあい ふれあい」から、「みんなが えがおになる 暮らし」とした。応募総数は1, 292編と、昨年度からは減少したが、福祉が何気ない日常生活の中に存在しており、決して特別なものではないことに気づいた作品が多く寄せられた。

表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出席者を受賞者とその家族に限定し、約130名の参加のもと開催した。最優秀受賞者の朗読発表を、FMかしまにて放送した。

- 1 応募総数 1, 292編
(内訳 小学生642編 ・ 中学生364編 ・ 高校生286編)
- 2 審査委員会 委員9名
- 3 審査委員会・表彰式日程

実施日	内 容	場 所	出席人数
6月22日	第1回審査委員会 ○審査委員長・副委員長選出 ○実施要項について ○担当学年・校正担当について	市総合福祉センター	13名
11月9日	第2回審査委員会 ○最優秀作・優秀作・佳作の選出 ○校正について ○表彰式について		13名
12月5日	第1回校正委員会 ○最優秀作・優秀作の文集の校正		7名
2月4日	児童生徒福祉作文表彰式 ○最優秀作11編 ○優秀作 24編 ○佳作 46編 合計 81編	大野ふれあいセンター	130名
	審査委員反省会 ○今年度の反省及び次年度に向けて		11名

□ みんなのひろば事業

- みんなのひろばを通して、多くの市民が福祉に理解と関心を示し、すべての人が「共生の社会」の担い手として、一緒に歩むきっかけづくりを行う。
また、みんなのひろばに参加する福祉関係団体や施設・ボランティア協力者などとふれあうことで、福祉に対する意識を高め、ボランティア活動等への関心を深めることを目的とする。

■開催判断基準日 8月22日(月)

コロナ対策指針が「Stage3」であることから中止となる。

1 と き 10月23日(土)・24日(日) 鹿嶋まつり同時開催予定

2 ところ カシマサッカースタジアム周辺

3 委員会等

○企画運営委員会 出席者12名

期 日	協議内容
6月28日	<p>○鹿嶋まつりの新型コロナウイルス感染症による開催判断基準(案)</p> <p>○鹿嶋まつり運営協議会(5月13日開催)の内容報告</p> <p>【開催判断決定の時期】</p> <p>8月22日(月)を判断日(各団体の負担が生じる時期を考慮)とし、当該日に茨城版コロナNextVer.4でStage2以下の場合、県が示す取り組み内容に対応し開催。</p> <p>○みんなのひろばの実施内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意を払って声掛けする。飲食は不安。 ・ふくし体験検討。参加できる人で協力。 ・学生ボランティア参加呼びかけは可能。鹿島中、平井中はボランティア活動している。 ・施設の参加はなし。

○実行委員会 出席者26名

期 日	協議内容
8月3日	<p>○鹿嶋まつりの新型コロナウイルス感染症による開催判断基準(案)</p> <p>○保健センターからコロナ感染の状況について説明</p> <p>○商工観光課からゲートで実施する感染対策及びスポーツセンター内に移動するメインステージについて補足説明</p> <p>○みんなのひろばの実施内容について</p> <p>○各団体施設の現状での参加の有無について意見を伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限られた人数と短時間で参加を検討。 ・出店を悩んでいる。利用者の参加はない。 ・8月22日(月)判断基準日での判断でよいのでは。 <p>■全員一致で鹿嶋まつりの開催判断基準8月22日(月)を判断日と決定。</p>

□ 広報活動事業

○ 社協活動は、限られた人だけの活動ではなく、小地域福祉活動の推進やボランティア活動等多くの市民の関わりを必要としている。そこで、本協議会の広報紙は、市民の福祉意識を高めるため、本協議会の活動に限定せず、各福祉関係機関の活動を紹介することや福祉活動に関心を持てるような紙面づくりに努めた。併せて、LINEやInstagramによる多くの福祉情報を発信した。

- 1 社協だより「えがお」の発行 年4回
- 2 新聞折込み及び公共施設等への配布 発行部数 17,110部(6・9・12・3月)
- 3 記事内容

発行日	発行No.	記 事 内 容
6月 1日	No.120	○ 高齢者ふれあいサロン事業「いきいきサロン」紹介 ○ 新会長就任あいさつ ○ 会員会費報告 ○ 地域サロン紹介(大同西 志崎サロン/ 豊郷 あい愛 笑和サロン)
9月 1日	No.121	○ 地区社会福祉協議会活動紹介 ○ 令和3年度事業報告・収支決算 ○ ボランティアセンター情報 ○ 地域サロン紹介(鹿島 新町サロン/ 大同西 ご近所サロン)
12月 1日	No.122	○ 地域福祉ワークショップ開催報告 ○ 第72回茨城県社会福祉大会受賞者紹介 ○ 寄付付き赤い羽根自動販売機設置事業者募集 ○ 地域サロン紹介(大同西 武井サロン希望の家/ 三笠 きたくなるサロン)
3月 1日	No.123	○ 令和4年度児童生徒福祉作文表彰式・入選者一覧 ○ 共同募金・歳末助けあい募金報告 ○ 生活支援体制整備事業紹介 ○ 地域サロン紹介(中野東 荒野台駅前でラジオ体操をする会/ 平井 みんなの食堂)

4 「えがお」声だより・点字だよりの発行

- 声だより配布者 8名 (作成者：ボランティアグループ 鹿嶋朗読会)
- 点字だより配布者 5名 (作成者：ボランティアグループ 鹿嶋市六点会)

5 広報委員会の開催

発行No.	実施日	内 容	出席者
えがおNo.120	4月27日	校正会議	3名

発行No.	実施日	内 容	出席者
えがおNo.121	6月 2日	紙面内容検討会議	3名
	7月20日	校正会議	3名
えがおNo.122	9月 7日	紙面内容検討会議	2名
	11月 2日	校正会議	3名
えがおNo.123	12月 7日	紙面内容検討会議	2名
	2月 1日	校正会議	3名
えがおNo.124	3月 8日	紙面内容検討会議	3名

□ ファミリー・サポート・センター事業

○ 子どもたちの健やかな成長と子育てにかかる親の負担を少しでも軽減することを目的に、子育ての協力をしたい人（協力会員）と子育ての協力を受けてほしい人（利用会員）が会員になり、地域において子育てを支援した。また、登録利用会員の信頼を得て、継続会員の増加に努めた。今年度は、子育てに関する意識向上のため24時間講習を実施した。

1 会員数

会 員 名	登録人数	前年度
利用会員	145名	149名
協力会員	144名	154名
両方（利用・協力）会員	37名	41名
合 計	326名	344名

2 活動状況

内 容	活動実績	前年度
①保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	10件	5件
②保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	107件	88件
③保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0件	0件
④登校前の預かり	0件	0件
⑤学校の放課後の預かり	1件	8件
⑥子どもの習い事の預かり	347件	210件
⑦学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	0件	1件
⑧保育施設・学校など休み時の援助	19件	9件
⑨保育所など施設入所前の援助	0件	0件
⑩保護者などの短時間・臨時的就労時の援助	2件	4件
⑪保護者などの求職活動中の援助	0件	0件
⑫保護者などの冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助	0件	0件
⑬保護者などの外出の場合の援助	64件	56件
⑭保護者などの病気・その他急用の場合の援助	0件	0件
⑮その他（上記以外の活動）	0件	10件
合計活動件数	550件	391件

3 24時間講習

実施日	内 容	場 所	参加人数
7月7日	子育て講座第1回 「子どもの栄養と食生活」 ～発育に必要な栄養指導～	市総合福祉 センター	9名
7月28日	子育て講座第2回 「保育の心・子どもの世話」 ～子育て支援の心構えと関わり方・子どもに必要なケアと環境づくり～		7名

実施日	内 容	場 所	参加人数
11月17日	子育て講座第3回 「身体の発育と病気」 ～身体の発育状況に応じた生理的機能・運動機能の発達について～	市総合福祉センター	6名
11月24日	子育て講座第4回 「子どもの遊び」 ～外遊び・おもちゃ～		4名
11月29日	子育て講座第5回 「小児看護の基礎知識①」 ～子どもがかかる疾患の症状と看護方法～		中止
12月 1日	子育て講座第6回 「小児看護の基礎知識②」 ～健康状態の観察方法・薬の与え方～		中止
2月 7日	子育て講座第7回 「AED実習・地域の子育て支援策」 ～幼児安全法・鹿嶋市の子育て支援～		9名

4 広報活動

○鹿嶋市ファミリー・サポート・センターだよりの発行（年2回） 1,400部

□ 家事型ホームヘルプサービス事業（在宅福祉サービス事業）

○ おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等で日常生活面の援助が必要な方を対象に、協力会員を派遣して、軽易な日常生活援助サービスを提供することにより、自立した生活の継続支援に努めた。なお、家事型ホームヘルプサービス事業については、介護保険サービスで対応できることから、令和4年度末で市受託事業は廃止となった。

1 事業内容

令和5年3月31日現在

対象者	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者、産前産後の方など				
活動日	月曜日から土曜日 7時から19時まで				
家事援助	調理・洗濯・掃除・買い物	利用料金	700円/1時間		
会員数	利用会員		前年度	協力会員	前年度
	家事型	0	0	32	34
	在宅	0	0		

2 サービス利用状況

	家事型ホームヘルプサービス			在宅福祉サービス		
	利用人数	協力人数	利用活動 (延べ時間)	利用人数	協力人数	利用活動 (延べ時間)
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	1	1	3
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	1	1	8
合計	0	0	0	2	2	11
前年度	24	24	126	9	9	46

3 サービス内容

サービス内容	延べ回数	家事型 サービス	前年度	在宅福祉 サービス	前年度
食事の用意（後片付け含む）		0	35	8	46
ゴミ捨て		0	19	0	0
掃除		0	79	3	0
買物		0	9	0	0
合計		0	142	11	46

□ 高齢者ふれあいサロン事業（いきいきサロン）

○ おおむね65歳以上の高齢者で、二次予防事業対象者に、生きがいつくりや介護予防を目的として事業を実施した。主な内容としては、創作活動や日常動作訓練、食事サービスなどを、利用者の身体状況に応じながら実施した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お誕生会を曜日ごとに実施した。

◇対象区域：波野・高松・平井・三笠・鉢形小学校区

◇主な事業内容

実施日	内 容	実施場所	参加人数
4月25日	お食事会、お誕生会	市総合福祉センター	7名
6月27日	お食事会、お誕生会		6名
7月25日	お食事会、お誕生会		7名
8月22日	お食事会、お誕生会		6名
9月26日	お食事会、お誕生会		4名
10月24日	お食事会、お誕生会		5名
12月19日	お食事会、お誕生会		7名
1月30日	お食事会、お誕生会		5名
2月27日	お食事会、お誕生会		5名
3月27日	お食事会、お誕生会		5名

◇利用状況（実施場所：総合福祉センター 実施日：毎週月・水・金曜日）

月	利用者	入浴者	送迎	実施回数	前年度
4月	81名	11名	81名	12回	13回
5月	77名	15名	77名	12回	11回
6月	82名	10名	82名	13回	13回
7月	72名	8名	72名	12回	12回
8月	83名	8名	83名	14回	6回
9月	67名	7名	67名	11回	0回
10月	71名	11名	71名	12回	12回
11月	77名	10名	77名	12回	12回
12月	74名	10名	74名	12回	12回
1月	54名	6名	54名	11回	11回
2月	68名	7名	68名	12回	0回
3月	83名	4名	83名	14回	10回
合 計	889名	107名	889名	147回	112回
前年度	643名	67名	643名	112回	

□ つどいの広場おもちゃの城事業

- 子育て中の親と子どもが気軽に立ち寄れるつどいの広場を開設し、子育てに関する相談や子育て情報の提供、玩具での遊びなど、打ち解けた雰囲気での交流などを通して子育てに対する負担感の解消に努めた。なお、この事業は令和5年度から宮中地区に開設されたドリームパーク（鹿嶋市子育て支援センター）で行うこととなった。

1 事業内容

対象者	おおむね3歳未満の児童とその親
活動日	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 9時から12時まで / 13時から15時まで
場 所	市総合福祉センター敷地内
事業内容	○子育て親子の交流とつどいの場の提供 ○子育ての不安や悩みなどを抱える親に対する相談 ○子育てに関する情報提供 ○子育てに関する講習会などの開催 ○玩具・絵本の貸し出し
利用料金	無料

2 利用状況

月	利用人数			玩具貸出 (点)	絵本貸出 (冊)	開設日数 (日)
	幼児数	保護者数	合計			
4月	271	231	502	10	13	20
5月	261	229	490	8	10	19
6月	335	303	638	17	25	22
7月	260	220	480	31	42	20
8月	306	239	545	59	23	22
9月	285	247	532	32	22	20
10月	259	223	482	37	29	20
11月	318	268	586	39	23	20
12月	325	266	591	25	3	19
1月	222	187	409	23	4	19
2月	317	266	583	35	19	19
3月	540	414	954	55	14	22
合計	3,699	3,093	6,792	371	227	242
前年度	3,069	2,395	5,464	120	215	211

3 講座などの開催

実施日	事業名	内 容	参加人数
4月18日	おはなし会	0歳から1歳児とその親を対象に制作をしたり、おはなし会を鑑賞しふれあいを深めた。	幼 児 12名 保護者 12名
5月19日	親子でダンス	2歳から3歳児とその親を対象に、音楽に合わせて踊ったり、バルーンをして親子のふれあいを楽しんだ。	幼 児 13名 保護者 10名
6月21日	ベビーヨガ	0歳から1歳児とその親を対象に、肌と肌のふれあいを通じて、親子の絆を深めた。	幼 児 10名 保護者 10名
7月11日	産後ケア	1歳児とその親を対象に、少しの時間子育てから離れ、産後の身体を癒し、リフレッシュする機会を設けた。	幼 児 8名 保護者 8名
8月 3日	縁日	0歳から4歳児の親子を対象に、夏ならではの夏祭りを親子でふれあいながら楽しんだ。	幼 児 17名 保護者 14名
9月22日	入園に向けての説明会	3歳から4歳児の親子を対象に、簡単な製作をした後、市担当職員から保育施設や制度の説明を聞いた。	幼 児 7名 保護者 5名
11月14日	カラーセラピー	1歳から2歳児の親子を対象に、少しの間日頃の育児や家事から離れ、リフレッシュして頂ける機会を設けた。	幼 児 10名 保護者 9名
12月 6日	クリスマス会	0歳から4歳児の親子を対象に、クリスマス製作をしたり、ミニコンサートを聴き、親子でクリスマスの雰囲気を楽しんだ。	幼 児 43名 保護者 37名
1月16日	ハワイアンリトミック	0から1歳児の親子を対象に、ハワイアンの音楽に合わせて踊り、親子のふれあいを楽しんだ。	幼 児 7名 保護者 6名
2月 6日	おはなし会	0歳児とその親を対象に制作をしたり、おはなし会を鑑賞し、ふれあいを深めた。	幼 児 11名 保護者 7名
3月 7日	おたのしみ会	3歳から4歳児の親子を対象に制作をしたり、出し物に参加したりして、親子同士の交流を深め、みんなで楽しいひと時を過ごした。	幼 児 11名 保護者 7名

□ 相談事業（福祉心配ごと・福祉法律相談）

○ 本協議会委嘱の相談員及び弁護士により、日常生活の困りごとや法律的な問題について、解決への助言や関係機関の紹介・調整などに努めた。近年、相談内容も多様化し、その場で問題解決に至らないケースは多いものの、市内の弁護士による法律相談を開設することで、継続した支援が受けられる相談体制となっている。

また、福祉心配ごと相談所開設の目的でもある「相談者の話を聴く」ことも重要視し、相談者の悩みに対する不安解消に努めた。

1 福祉心配ごと相談所（年間6回）

実施日	内 容	場 所	相談件数	前年度
4月20日	福祉心配ごと相談	市総合福祉センター	0件	2件
6月15日			0件	1件
8月17日			0件	中止
10月19日			0件	1件
12月21日			1件	1件
2月15日			0件	1件
合 計			1件	6件

2 無料福祉法律相談所（年間6回）

実施日	内 容	場 所	相談件数	前年度
5月18日	無料福祉法律相談	市総合福祉センター	7件	5件
7月20日			7件	6件
9月21日			7件	6件
11月16日			5件	5件
1月18日			6件	6件
3月15日			7件	7件
合 計			39件	35件

□ 低所得者支援事業

1 生活福祉資金

低所得者や障がいのある人、高齢者などの世帯を対象に、必要な資金の貸付および生活相談を行う事業で、県社会福祉協議会が審査決定を行う。民生委員児童委員の指導、援助を受けることにより、経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての相談支援を行った。

単位：円

支援事業名	相談件数	前年度	利用件数	前年度	貸付金額	前年度
総合支援資金	15件	8件	0件	0件	0	0
福祉資金・福祉費	63件	16件	6件	4件	480,000	1,970,000
福祉資金・緊急小口資金	39件	15件	0件	1件	0	300,000
教育支援資金	7件	6件	0件	0件	0	0
不動産担保型生活資金	1件	0件	0件	0件	0	0
臨時特例つなぎ資金	0件	0件	0件	0件	0	0
合計	125件	45件	6件	5件	480,000	2,270,000

2 食料支援

- 市内に居住する低所得者世帯等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合、生活に必要な食料品の購入又は、NPO法人フードバンク茨城の協力を得て、寄付のあった食料品を提供した。

支援事業名	支援内容	利用件数	前年度	貸付金額
食料支援	購入支援	5件	3件	購入支援 17,315円 前年度 20,927円
	購入および フードバンク支援	3件	7件	フードバンク支援 総重量 346.2kg 前年度 420.2kg
	フードバンク支援	40件	53件	

3 無料低額診療

- 社会福祉法人の運営する病院において、主に低所得者を対象に通院時・入院時の医療費を減免する制度で、相談者の対応や病院との調整、申請手続きなどを行った。

支援事業名	相談件数	前年度	利用件数	前年度
低額診療	3件	2件	1件	1件

□ 生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付事業（県社会福祉協議会）

○ 新型コロナウイルス感染症にかかる緊急経済対策として、令和2年3月25日から開始され、本協議会は令和4年9月30日まで、申請窓口対応業務を担っていた。

同感染症の影響により収入が減少した世帯を対象に、緊急小口資金20万円、総合支援資金概ね60万円（3か月分）を貸し付けるもので、同感染症拡大の影響により、申請期間が延長され延長貸付や再貸付が途中より加わった。

貸付に関する原資は、国から茨城県を通じて県社会福祉協議会に提供されているものである。（申請受付 令和2年3月25日から令和4年9月30日まで）

◆相談・申込み状況

- 1 貸付相談期間 令和4年4月1日（金）～ 令和4年9月30日（金）183日間
- 2 貸付申込件数 144件
- 3 貸付総額 42,650,000円

◆貸付資金の内訳

支援事業名	貸付申込件数	貸付金額
緊急小口資金特例貸付	71件	11,400,000円
総合支援資金特例貸付	71件	31,250,000円
合計	142件	42,650,000円

◆相談・申込み状況（前年度）

- 1 貸付相談期間 令和3年4月1日（木）～ 令和4年3月31日（木）246日間
- 2 貸付申込件数 891件
- 3 貸付総額 358,200,000円

◆貸付資金の内訳

支援事業名	貸付申込件数	貸付金額
緊急小口資金特例貸付	285件	52,100,000円
総合支援資金特例貸付	287件	140,100,000円
総合支援資金（延長）貸付	102件	53,550,000円
総合支援資金（再）貸付	217件	112,450,000円
合計	891件	358,200,000円

◆生活福祉資金特例貸付 貸付状況（令和2年3月25日～令和4年9月30日現在）

支援事業名	貸付申込件数	貸付金額
緊急小口資金特例貸付	820件	159,710,000円
総合支援資金特例貸付	765件	398,095,000円
総合支援資金（延長）貸付	246件	130,200,000円
総合支援資金（再）貸付	334件	174,800,000円
合計	2,165件	862,805,000円

□ 日常生活自立支援事業

- 認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者などの判断能力が不十分な人々に対して、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助・日常的な財産管理・書類等の預かり・日常生活に必要な事務に関する手続きなどの支援を行った。

本人の自己決定権を最大限に尊重して支援を行い、地域で安心して生活ができるよう支援に努めた。また、本事業から成年後見制度への移管がスムーズにされるよう各関係機関と関連携を図ることができた。

1 相談・支援件数（延べ件数）

対象者	初回相談 件数	前年度	問合せ 件数	前年度	支援件数	前年度
認知症高齢者	9	25	0	1	127	231
知的障がい者	1	3	0	0	189	147
精神障がい者	5	4	0	0	188	183
その他不明	1	2	0	2	3	8
合計	16件	34件	0件	3件	507件	569件

2 支援体制及び支援状況

専門員	2名	(前年度 2名)
生活支援員	5名	(前年度 5名)
支援日数	361日	(前年度 393日)

3 利用状況

内容	利用人数	対象者内訳
現在の利用者	32名	知的障がい者 11名・精神障がい者 13名 認知症高齢者 8名・その他 0名
上記のうち 新規利用者	7名	知的障がい者 3名・精神障がい者 4名 認知症高齢者 0名・その他 0名
終了件数	4名	知的障がい者 1名・精神障がい者 0名 認知症高齢者 3名・その他 0名

□ 子どもの学習支援事業

- 家庭内での学習が困難な子どもたちに対し、家庭に代わる学習の場所の提供と学校の勉強の予習や復習、自主学習に対する学習の支援を行い、学習習慣の定着に努めた。また、保護者の送迎が困難な利用者に対して、送迎サービスを行った。更に、利用する保護者や子どもの抱える悩みや進学に関しての助言を行い、必要に応じて関係機関などを案内し、生活全般を支援した。

1 対象者 生活保護世帯または生活困窮世帯に属する中学生

2 実利用者数

学 年	実利用者数	前年度
中学1年生	1名	1名
中学2年生	0名	3名
中学3年生	6名	3名
合 計	7名	7名

3 支援員

○学習支援員 ボランティア 元教員経験者 3名

○送迎支援員 ボランティア 3名

ボランティア協力が困難な場合は、職員が対応。

4 実施の頻度 週1回

実施月	回数	延利用者数	送迎利用者	支援員	送迎支援員
4月	4回	16名	11名	14名	8名
5月	5回	21名	13名	15名	10名
6月	4回	11名	6名	13名	6名
7月	4回	9名	7名	14名	8名
8月	4回	16名	6名	16名	7名
9月	4回	16名	9名	16名	8名
10月	5回	26名	17名	17名	10名
11月	4回	17名	11名	16名	8名
12月	4回	25名	14名	16名	8名
1月	4回	22名	12名	16名	8名
2月	4回	22名	12名	16名	8名
3月	3回	7名	3名	12名	9名
合 計	49回	208名	121名	181名	98名
前年度	41回	147名	98名	151名	69名

□ アシストタイム事業

- 障がいのある人が充実した余暇時間を過ごせるよう支援するとともに、市民が障がいのある人とのふれあいの中で、障がいに関しての理解を得る機会づくりに努めた。

◇年間開催数：3回

前年度 2回

◇参加者総数：39名

35名

実施日	実施内容	場 所	参加人数
7月23日	ミュージック・ケア	市総合福祉センター	※新型コロナウイルス感染拡大のため中止
8月27日	ミュージック・ケア		◇参加者数 18名 知的障がい者 6名 学生ボランティア 3名 一般ボランティア 3名 家族 6名
11月26日	お楽しみ工作 ～折り紙作品をつくらう～		◇参加者数 6名 知的障がい者 3名 学生ボランティア 0名 一般ボランティア 1名 家族 2名
12月17日	お楽しみ工作 ～リースを作らう～		◇参加者数 18名 知的障がい者 7名 学生ボランティア 0名 一般ボランティア 1名 家族 10名

□ 共同募金（歳末高齢者訪問）事業

○ ひとり暮らし高齢者の安否確認とともに、歳末時の火災などの注意を促し、訪問品の配付などを行った。本年度も地区社協の理解を得て、高齢者見守り活動に併せ実施することができた。

1 訪問期間 令和4年12月1日～12月24日

2 対象者 7.7歳以上ひとり暮らし高齢者 1,367名 前年度1,409名

地区名	対象人数	実施日	実施地域	協力者
鹿島	76	1日	安崎	地区社協
		7, 8, 9日	神野	
		15日	神野向	
		16日	厨	
	73	1, 7日	桜町・仲町	
		6日	厨	
		8日	大町・緑・根三田	
		14, 15日	新町・下生・宮中南	
		16日	桜町・角内・新町・下生	
三笠	64	1日	三笠山東・平井丘・旭ヶ丘1, 2丁目	民生委員 児童委員
		9日	三笠北・下津一部	
	66	6日	下津ヶ丘・平井・三笠山	
		7日	東山	
		8日	宮津台・高天原・平井の一部・東山	
高松	51	2日	長栖	地区社協
		3, 4日	下塙・谷原	
		6日	粟生店	
		9日	木滝・泉川・国末	
		16日	佐田	
鉢形	77	6日	平井丘・鉢形北	地区社協
		8日	鉢形北	
		9, 15日	平井丘	
		16日	鉢形	
平井	45	1日	港ヶ丘・港ヶ丘1～2丁目	地区社協
		8日	平井丘	
		16, 20日	平井押合・下津	
		23日	港ヶ丘	
	44	2日	旭ヶ丘1, 2丁目	
		8日	平井押合	
		9日	平井南	
		13, 14日	平井丘・平井北	

地区名	対象人数	実施日	実施地域	協力者
豊津	15	8日	全地域	地区社協
豊郷	48	1日	猿田・山之上・田谷・神領	地区社協
		8日	須賀・沼尾団地・沼尾	
		9日	須賀宮中野・田野辺	
波野	61	9日	明石	地区社協
		20日	清水・清水新田	
		21日	東宮津台	
		22日	北宮津台・下津	
		23日	仲作・神向寺・小宮作	
大同東	122	4, 5日	荒井西・浜津賀	地区社協
		7日	武井釜・共栄	
		12日	荒井東	
	120	5日	浜津賀・浜津賀台	
		7日	大志崎・小志崎	
		12日	青塚・天朝井戸東	
		13日	青塚	
	19, 23日	花の山・天朝井戸西		
大同西	89	7日	武井	地区社協
		9日	津賀・額賀	
		14日	津賀重山・塙	
		15, 22日	志崎	
	65	7, 8日	塙北, 塙	
		14日	塙南	
	67	3日	中坪	
		9日	棚木・立原	
中野東	72	3日	荒野後	地区社協
		7日	角折北	
		14日	荒野前	
		20日	角折南	
	83	3日	林	
		6, 8日	荒野台南	
	71	11月30日	荒野台北	
		6, 17日	荒野台北	
		3日	荒野後	
		10日	小山	
	14日	荒野前・荒野台南		
中野西	58	3日	林	地区社協
		7日	奈良毛	
		8, 9日	中	
		18日	居合	

□ 地域福祉活動計画策定事業

○ 少子高齢化の進展や家族の多様化、地域住民相互のつながりの希薄化など、地域や家族を取り巻く環境は大きく変化しています。この様な中で、市民の誰もが住み慣れた地域でその人らしく、いきいきと暮らしていくためには、住民相互の支え合い、助け合いが求められています。地域福祉活動計画策定にあつては、行政の計画である「鹿嶋市地域福祉計画」と一体的に策定しました。

策定過程においては、行政と協同で地域福祉ワークショップを開催。各小学校区での地域福祉活動の目標や目指すべき姿、住民の実践に向けた具体的な取り組みを検討。また、具体的な検討組織である社協ワーキングチーム会議を開催し、地域における具体的な施策の取り組みなどについて検討した。

1 鹿嶋市地域福祉計画推進会議及び鹿嶋市地域福祉活動計画推進会議（策定委員会）

- 委員人数 委員15名、アドバイザー2名 ○会議4回
- 委員構成 社会福祉施設の代表者、民生委員児童委員の代表者、ボランティアの代表者、まちづくり委員会の代表者、学識経験者など

2 社協ワーキングチーム会議

- メンバー人数 16名 ○会議2回
- メンバー構成 地区社会福祉協議会運営委員、地区まちづくり委員会関係者、市社会福祉協議会職員、市職員（オブザーバー）

3 地域福祉ワークショップ

小学校区ごとに地区社会福祉協議会や地区まちづくり委員会、地域包括支援センターなど地域福祉の関係者でグループを編成。約100名が参加。新型コロナの感染対策を図り、鹿島区域と大野区域に分けて開催した。

○ ワークショップの実施概要

対象	開催日時	会場
鹿島区域 (8地区)	10月29日(土) 13:00~16:45	鹿嶋勤労文化会館
		2階研修室
大野区域 (4地区)	11月12日(土) 13:00~16:45	大野ふれあいセンター
		会議室A・B・C

講演「新型コロナの影響と新しい地域福祉」～これからの地域福祉活動を考える～

講師 茨城県生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川 幸助 氏
茨城県社会福祉協議会地域福祉アドバイザー 外岡 仁 氏

グループワーク

- ◆第1部 テーマ「コロナ禍で変わったこと、変わらなかったこと」
「これからの地域福祉活動で大切にしたいこと」
- ◆第2部 テーマ「前計画を振り返る」
「目標及び具体的な取り組みを考える」等

□ 金婚祝賀会事業

- 結婚以来50年間、互いに手を取り合い歩んでこられたご夫婦の人生行路に対し深く敬意を表するとともに、今後の前途を祝して記念品を贈呈した。令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため式典方式から記念品の贈呈に変更した。

対象者	昭和47年4月1日から昭和48年3月31日までに結婚したご夫婦
申込数	94組188名（前年度130組260名）
贈呈品	・祝詞 ・筒 ・夫婦箸

□ 福祉団体支援

- 各福祉団体の自立した運営を基本に、社会福祉協議会内に事務局を置く福祉団体などの活動運営を支援した。自立運営が確立されていない団体については、行政との連携を図りながら将来的に自立できるよう、その運営支援に努めた。

令和5年3月31日現在

団体名	会員人数	前年度
鹿嶋市シニアクラブ連合会	2,888名	3,038名
鹿嶋市遺族会	220名	226名
鹿嶋市身体障害者福祉協議会	70名	71名

□ 車いす貸出事業

- 介護保険の対象とならない方やケガなどにより日常生活に支障のある方へ一時的な支援として、車いすの貸出しを行った。

貸出期間 原則2週間以内。

※骨折により歩行困難な場合など要相談。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実績	10	15	13	9	7	7	6	14	4	0	7	13	105
前年度	7	16	14	5	10	7	18	9	8	4	3	5	106

□ 新型コロナウイルス対策応援事業フードサポート（県共同募金会助成事業）

- つながりをたやさない社会づくり特別助成金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少など日常生活がより厳しい状況となっているひとり親家庭と父母のいない家庭の生活を応援するため、食料品や日用品などの無料配布を実施した。

また、市民の皆さまや団体・企業の皆さまからご寄付いただいたお米などの食料品、生理用品、消毒関係のスプレーなどの日用品、えんぴつなどの文房具類も活用させていただき、本協議会と共同募金会のパンフレットやチラシなども同封し活動周知に努めた。

- 1 実施期間 1月23日（月）～3月31日（金）までの間
- 2 実施場所 市総合福祉センター
- 3 活動内容 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少など日常生活がより厳しい状況となっているひとり親家庭と父母のいない家庭100世帯へ食材などの食料品を無料で配布した。
- 4 配付内容 切り餅、しょうゆ、ふりかけ、パスタ、レトルト食品
インスタントラーメン、生理用品、可燃ごみ袋
（寄付物品）
お米、消毒液、消毒タオル、てんぷら粉、たこ焼き粉
ホットケーキミックス など



□ 令和4年度鹿嶋市老人福祉センター 利用実績一覧

室名	クラブ名	人数 回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集會室	会議	人数	71	24	17	50	23	37	70	66	79	38	85	91	651
	回数	6	3	4	6	4	4	5	7	9	7	4	8	7	
集會室	午後	人数	22	45	47	24	33	36	61	100	25	18	31	56	498
	回数	3	6	6	4	6	6	6	8	9	5	4	5	6	
集會室	その他	人数	53	35	23	28	28	46	16	90	41	125	46	42	573
	回数	7	5	4	4	4	4	5	3	8	4	9	5	7	
集會室	カラオケ	人数	112	95	22	136	105	99	105	121	104	87	103	113	1,202
	回数	13	12	1	14	11	11	11	12	15	11	11	12	14	
集會室	その他	人数	21	70	0	10	40	32	0	1	81	16	34	65	370
	回数	1	3	0	1	1	1	4	0	1	1	1	2	2	
集會室	休憩室	人数	0	5	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	16
	回数	0	1	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	
集會室	手芸	人数	23	21	23	16	24	13	24	23	21	16	21	20	245
	回数	5	3	4	3	5	2	4	4	4	3	3	4	4	
集會室	その他	人数	0	2	9	0	0	0	6	9	0	0	0	0	26
	回数	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
集會室	木曜クラブ (毎週木曜日)	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
集會室	いきいきサロン (月・水・金/週)	人数	149	142	145	116	159	119	135	144	141	115	147	160	1,672
	回数	12	12	13	11	14	11	14	12	12	12	11	13	14	
集會室	その他	人数	9	13	8	11	0	0	7	14	11	10	0	0	83
	回数	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	
集會室	陶芸クラブ (火・水・木/週)	人数	103	53	52	57	54	43	36	44	42	43	50	37	614
	回数	12	4	4	8	4	3	3	3	4	3	3	4	3	
集會室	その他	人数	50	16	5	9	15	30	45	42	53	30	36	59	390
	回数	4	3	1	2	5	10	9	9	10	11	6	8	15	
集會室	ボランティア室	人数	7	16	5	9	15	30	45	42	53	30	36	59	347
	回数	2	3	1	2	5	10	9	9	10	11	6	8	15	
集會室	浴室	人数	853	824	950	828	837	853	862	937	808	719	790	731	9,992
	回数	20	19	22	20	21	20	20	20	20	20	18	19	17	
集會室	マッサージ室	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
集會室	料理室	人数	24	24	26	20	28	22	22	24	26	22	24	24	290
	回数	12	12	13	10	14	11	11	11	12	13	11	12	14	
集會室	クロケット場	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	合計	人数	1,497	1,385	1,332	1,314	1,361	1,371	1,434	1,657	1,485	1,269	1,403	1,461	16,969
	回数	98	88	75	86	94	108	100	116	102	88	100	118	118	

□ 事務局 職場内研修及び外部研修

実施日	内 容	場 所	参加者
5月17日	接遇マナー研修 ～福祉サービスの接遇・マナー～	動画ライブ配信研修	1名
6月3日 ～7月29日	伝える技術研修 ～ビジネス文書の基本を学ぶ～	動画配信研修	3名
7月30日	第40回同和教育研修会	常総市 地域交流センター	1名
8月30日	クレーム対応研修	動画ライブ配信研修	1名
9月7日	市町村社会福祉協議会 経理担当研修会	セキショウ・ウェルビー イング福祉会館	1名
10月6日 10月14日	発達障害研修会	動画ライブ配信研修	2名
10月7日	第25回市町村行政・教育関係 及び社会福祉協議会人権・同和問題 担当者対象同和問題研修会（前期）	常総市 地域交流センター	1名
10月24日	ハラスメント研修	動画ライブ配信研修	1名
11月15日	鹿嶋市人権・同和問題研修会	鹿嶋勤労文化会館	7名
11月18日	法人内役職者研修	ウェルポート鹿嶋の郷 2階 会議室	1名
11月26日	第18回市町村行政・教育委員会 及び社会福祉協議会管理職対象 同和問題研修会	常総市 地域交流センター	1名
令和5年 1月21日	災害ボランティアセンター運営訓練・ 防災ボランティア養成研修	小美玉市 玉里保健センター	2名
2月3日 2月4日	第25回市町村行政・教育関係 及び社会福祉協議会担当職員対象 同和問題研修会（後期）	潮来市 潮来ホテル	1名

□ 鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 指定介護老人福祉施設として、利用者・職員を4つに分けたグループケアを行うことで入所者一人一人に合わせた個別ケアを実践した。

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じていたが、市中感染が拡大した時期に施設内でも感染が拡大してしまった。感染症発生時のマニュアルに沿って懸命に対応する事で、約3週間で終息した。

感染が縮小した時期には個室での面会を実施したり、ビデオ通話での面会を行うなど、少しでも家族との交流ができるよう配慮した。

また、家族や関係者の協力を得ながら、最期の時を心安らかに過ごせるような看取り介護に取り組んだ。

1 主な行事

実施日	主な行事	参加者
9月22日	敬老会	入所者49名・ショートステイ利用者8名

2 入所者の状況

(1) 月別入所・退所数

月	各月末日現在入所者数	月の入所数	月の退所数	備考	
4月	47	男 14	男 0	男 1	
		女 33	女 0	女 1	
5月	48	男 14	男 1	男 1	
		女 34	女 1	女 0	
6月	49	男 14	男 1	男 1	
		女 35	女 1	女 0	
7月	49	男 14	男 1	男 1	
		女 35	女 0	女 0	
8月	50	男 14	男 0	男 0	
		女 36	女 1	女 0	
9月	50	男 14	男 1	男 1	
		女 36	女 1	女 1	
10月	50	男 14	男 0	男 0	
		女 36	女 0	女 0	
11月	50	男 14	男 0	男 0	
		女 36	女 0	女 0	
12月	45	男 11	男 0	男 3	
		女 34	女 0	女 2	
1月	45	男 10	男 0	男 1	
		女 35	女 1	女 0	

月	各月末日現在入所者数		月の入所数	月の退所数	備考
2月	49	男 10	男 0	男 0	
		女 39	女 4	女 0	
3月	50	男 10	男 0	男 0	
		女 40	女 1	女 0	

(2) 市町村別入所者状況

令和5年3月31日現在

市町村名	入所状況		
鹿嶋市	47	男	8
		女	39
神栖市	1	男	1
		女	0
潮来市	2	男	1
		女	1

(3) 入所者年齢構成

令和5年3月31日現在

年齢区分	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
男	1	1	2	0	1	1	4
女	0	2	1	3	7	13	14
小計	1	3	3	3	8	14	18
比率	2.0%	6.0%	6.0%	6.0%	16.0%	28.0%	36.0%

(4) 要介護度区分状況

項目	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	0	1	8	29	12
比率	0.0%	2.0%	16.0%	58.0%	24.0%

3 ショートステイ利用状況

年間利用日数	月平均利用実人数	年間利用延人数
365日	18名	2,926名

4 ボランティア・体験学習等受け入れ状況

※新型コロナウイルス感染予防のため、受け入れなし

5 実習生受け入れ状況

※新型コロナウイルス感染予防のため、受け入れなし

(1) 特養勤務職員状況

令和5年3月31日現在

職種区分	施設長	副施設長	事務員	生活相談員	直接処遇職員		医師 非常勤	管理栄養士	栄養士	施設管理	合計
					介護職員	看護職員					
職員数	1	1	3	2	35	6	1	1	1	2	53
配置職員数	正職	1	1	1	4	1		1			
	準職			3	1	9	1		1	1	
	臨時					17	3	1		1	
	派遣					3	1				
技能実習生					2						

(2) 施設内会議 勉強会 実施状況

会議名	主な内容	参加者	回数
入所会議	○欠員状況、待機者名簿の確認 ○新規入所申込者の状況について	各職種代表者 鹿嶋市職員	6
給食会議	○メニューの検討 ○給食関係課題検討	各部門代表者	12
特養会議	○連絡事項の確認 ○業務の見直し、ケア方法の検討 ○ミニカンファレンス	特養全職種	12
お郷会議	○連絡事項の確認 ○お郷間協力・連携 ○ミニカンファレンス	特養全職種	12
特養勉強会	○特養の今年度の目標について ・今年度の目標を再周知 ○看取りについて（ADEについて含む） ・5月からの看取り加算算定に向けて ○食中毒について ・おこり得る食中毒と予防・対応方法 ○感染症について（発生時の対応方法編） ・感染症発生時、どうゾーニングするのか・どう動くのか ○介護の基本を再確認しよう ・基本動作の確認 ○実際、介護器具に触れてみよう ・移動型リフトや居室リフトの使用など ○身体拘束・虐待について ・身体拘束や虐待について、考え直す機会を設ける ○認知症について ・利用者になりきってみよう	特養全職種	5

会議名	主 な 内 容	参加者	回 数
特養勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ○リスクマネジメントについて（KYT訓練） <ul style="list-style-type: none"> ・ KYT訓練を学ぶ ・ 急変を発見した時を想定し、ロールプレイで実践する ○感染症について <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染予防とゾーニングについて学ぶ ・ 感染者対応方法を実践する ○リスクマネジメントについて <ul style="list-style-type: none"> ・ KYT訓練：各自、危険予測に対しての目標をたて実行する ○記録の書き方について <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録を残す必要性の再確認 ○次年度の特養目標・係分担について <ul style="list-style-type: none"> ・ 部署目標を全員で共有しよう 	特養全職種	5
医務会議	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡事項の確認 ○カンファレンス ○ミニ勉強会（疾患について） 	特養看護職	12

- ※ その他
- 防災・安全衛生委員会
 - 感染症対策委員会
 - 給食委員会
 - サービス向上・業務改革委員会
 - 入所検討委員会
 - 事故防止対策委員会
 - 身体拘束適正化委員会
 - 虐待防止検討委員会
 - 褥創予防委員会
 - 医療的ケア安全対策委員会
 - 機械設備委員会
 - 研修委員会
 - ウェルフェス企画委員会

7 防災訓練

（実施回数：5回）

実施日	実施内容	対象者
5月19日 15:00～15:30	総合防災訓練	全職員
7月14日 15:00～15:30 19:00～19:30	夜間避難訓練 緊急連絡網訓練(LINE WORKSを活用)	全職員
10月13日 15:00～15:30	総合防災訓練	特養入居者・ショート利用者 特養職員

実施日	実施内容	対象者
1月19日 19:00~19:30	緊急連絡網訓練 (LINE WORKSを活用)	全職員
3月16日 15:00~15:30	地震・火災想定避難訓練	特養入居者・ショート利用者 デイ利用者・全職員

8 医療

(1) 協力病院

小山記念病院

鹿島病院

歯科重藤

(2) 利用病院

小山記念病院

鹿島病院

松永皮膚科クリニック

神栖済生会病院

大久保眼科

松倉中央クリニック

春日クリニック

大野診療所

島田総合病院

歯科重藤

(3) 健康管理

体重測定 月1回実施

血圧測定 月1回実施

健康診断 年1回実施

※血圧の要観察者は、その都度実施

□ 通所介護鹿嶋市デイサービスセンター ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 認知症やひとり暮らし、医療ケアの必要性など、様々な支援を必要とする人を受入れ、その人に寄り添ったケアの提供に努めるとともに、利用者の持つ能力を維持・向上できるよう機能訓練に力を入れた。家事動作など個々の生活に着目し、本人の心身機能・能力の維持ができるような活動を積極的に取り入れた。

短時間デイサービスでは、定期的な体力測定により身体機能を見える化し、機能維持を意識して活動できるよう取り組んだ。介護予防につながる運動プログラムや手指を動かして創造豊かに活動する手工芸を実施し、いきがいや地域での生活に活かせる活動に努めた。

コロナウイルス感染予防対策として、デイサービス利用時の健康状態の確認や手指消毒の徹底、共用物品の消毒や共用そのものを避ける対応など細やかに対応した。また、市内の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一時的に他事業所との併用利用を制限し、感染予防に努めた。

1 登録者および利用者

(1) 登録者の状況 (基準該当生活介護事業利用者含む)

令和5年3月31日現在

年間総利用者数	登録者	実利用者	入院自宅療養	暫定者	平均介護度
75	54	48	3	3	2
新規契約者数	契約終了者				
18	21				

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	基準該当生活介護	合計
男性	0	0	1	2	4	0	1	1	0	9
女性	8	2	4	7	6	1	5	2	1	36
合計	8	2	5	9	10	1	6	3	1	45

(2) 要介護度・年齢別登録者集計 (基準該当生活介護利用者含む)

令和5年3月31日現在

	事業対象		要支援1・2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		その他		合計(名)		
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計	
64歳未満					1						1			1	2	1	3		
65～69歳		1		2											3	0	3		
70～74歳								1	1						1	1	2		
75～79歳	1									1		1			0	3	3		
80～84歳	4				1	2									1	6	7		
85～89歳	3		1		1	2						1			2	6	8		
90歳以上			5		6	4				4					0	19	19		
合計	8	1	6	2	7	4	6	0	1	1	5	1	2	0	9	36	45		

(3) 月別一日平均利用者数 (基準該当生活介護事業利用者含む)

20名定員/日

年間平均(名)	上半期						下半期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
12.6 (名)	13.2	13.4	13.6	13.2	12.0	12.0	14.4	15.1	14.7	12.4	13.9	13.6
63.1 (%)	66.0	67.0	68.0	66.0	60.0	60.0	72.0	75.5	73.5	62.0	69.5	68.0

(4) 要介護度別全体比率

年間を通じた利用者のみ対象

33名

要支援・介護度		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	人数	8名	2名	4名	8名	6名	1名	3名	1名
	全体比率	24.2%	6.1%	12.2%	24.2%	18.2%	3.0%	9.1%	3.0%
3月	人数	8名	2名	5名	7名	6名	1名	3名	1名
	全体比率	24.2%	6.1%	15.2%	21.2%	18.2%	3.0%	9.1%	3.0%
要介護度平均値 4月		-	1.7			2.1			
要介護度平均値 3月		-	1.7			2.2			

(5) 年間利用者の介護度推移

<4月> 年間を通じた利用者のみ対象

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	1	1	4	0	0	1	7
女性	8	2	3	7	2	1	3	0	26
合計	8	2	4	8	6	1	3	1	33

<3月>

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	0	1	1	4	0	0	1	7
女性	8	2	4	6	2	1	3	0	26
合計	8	2	5	7	6	1	3	1	33

2 主な行事

(1.6行事実施)

実施日	行事内容	場所
4月	1~7日	お花見
	8・11日	おでかけ・お花見ドライブ
5月	2~6日	端午の節句
	30日	梅サワー(ジュース)づくり
6月	6日	
	27~30日	七夕
7月	1~7日	

実施日		行事内容	場 所
7 月	19・21 日	おでかけドライブ	鹿嶋市内及び近郊
8 月	1～5 日	デイサービス夏祭り	デイホール
9 月	12～16 日	デイサービス敬老会	
10 月	10～12 ⁷ 日	運動会	デイホール
11 月	10・21 日	鹿島神宮散策	鹿島神宮御手洗
12 月	24 ²⁴ 26～28 日	クリスマス会 年忘れお楽しみ会	デイホール
1 月	4～6 日	習字 おみくじ	
2 月	1～3 日	節分	
	27・28 日	ひな祭り	
3 月	1～3 日		

3 クラブ活動

○ 手工芸クラブとお花クラブを実施した

月	実施内容	参加人数
5月	キラキラ写真立て	5名
6月	フラワーアレンジメント（造花）	6名
8月	ジェルキャンドル	6名
9月	お月見フラワーアレンジメント	6名
10月	秋のリース制作	5名
11月	アロマ石鹸づくり	6名
1月	小物入れ	5名
2月	バレンタインブーケ	7名
3月	春のフラワーアレンジメント	11名

4 実習生受け入れ状況

9 月	12～15 日	鹿島准看護学院	10名
-----	---------	---------	-----

5 施設内会議・勉強会の実施状況

会議名	内 容	参加職種	回数
勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症について（コロナウイルス対策など） ○加算や体制について ○タブレット、パソコンの操作技術について ○リスク管理について（KYT危険予知訓練） ○介護技術について 	デイ職員	6
デイ会議	<ul style="list-style-type: none"> ○業務分担、介護内容についての協議 ○委員会、マネージャー会議の報告 ○行事予定、当月・次月の予定伝達 ○次年度計画について 		12

※その他内部・外部研修については別紙参照

□ 指定居宅介護支援事業所 ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 利用者の望む暮らしや状況に応じ、情報提供と保健・医療・福祉など各種サービスに関する適切な選択と総合的・効率的な活用ができるよう相談支援を行った。包括支援センターからの相談事例にも同様に対応し、要支援・総合事業対象者の支援及び課題のある人の受け入れや支援を継続した。

新型コロナウイルスの感染により、サービスの利用に影響が出てきており、感染症拡大の注意喚起を訪問時に行い、サービス事業所と連携し、感染拡大防止に努めた。

定期訪問とモニタリングを通し、利用者の心身状況や介護者の負担・生活環境などの日常生活の実態に応じ、計画の見直しや変更を行った。介護状態の悪化予防、意欲的な活動につながる精神的なアプローチと介護保険サービスが、円滑・有効かつ適切に利用できるよう各関係機関と連携し、利用者の在宅生活が継続できるようプランを作成した。

事業所内定例会議により、情報の共有や次年度の介護報酬改定内容の理解を深める学習の機会、受講した研修の報告、課題解決の検討を行い、介護支援専門員個々のマネジメントの向上に努めた。

地域で活動する介護支援専門員との勉強会については、介護支援専門員が必要とするとする内容の勉強会（フットケア、障害福祉サービス等）を行った。

1 居宅サービス計画書（ケアプラン）作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	4	5	30	17	5	15	5	81
5月	4	5	26	17	5	22	5	84
6月	5	6	25	15	7	17	5	80
7月	5	6	24	15	9	17	6	82
8月	5	6	24	16	8	17	5	81
9月	5	6	25	15	9	15	5	80
10月	5	6	24	15	11	14	5	80
11月	5	6	22	16	10	13	5	77
12月	5	7	23	16	9	13	5	78
1月	5	6	19	15	10	14	5	74
2月	5	5	22	16	9	13	5	75
3月	4	5	19	19	10	14	6	77
合計	57	69	283	192	102	184	62	949

※令和4年度 年間新規契約締結件数 介護保険（要介護1～5） 32件
（要支援1・2） 2件

2 利用者年齢別・要介護度別状況

令和5年3月31日現在

	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
64歳以下	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	4
65～69歳	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	3
70～74歳	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2	0	3	2	5
75～79歳	1	1	2	0	2	1	2	0	0	3	0	1	7	6	13
80～84歳	1	1	1	1	2	2	0	1	0	1	0	0	4	6	10
85～89歳	0	0	1	2	3	1	0	0	1	3	1	1	6	7	13
90歳以上	1	4	0	6	1	6	0	3	1	6	1	0	4	25	29
合計	3	6	9	9	9	10	4	6	2	13	4	2	31	46	77

3 要介護認定申請代行状況

月	申請代行件数	内 訳
4月	4 件	更新 3件 区分変更 1件
5月	7 件	更新 4件 区分変更 2件 新規 1件
6月	5 件	更新 3件 区分変更 2件
7月	4 件	更新 3件 区分変更 1件
8月	6 件	更新 6件
9月	4 件	更新 2件 区分変更 2件
10月	4 件	更新 3件 区分変更 1件
11月	5 件	更新 3件 区分変更 2件
12月	4 件	更新 3件 区分変更 1件
1月	9 件	更新 5件 区分変更 4件
2月	3 件	更新 1件 区分変更 2件
3月	6 件	更新 4件 区分変更 2件
合計	61 件	更新40件 区分変更20件 新規 1件

4 要介護認定訪問調査状況

受託市町村	月別受託内容 () 内委託件数	合計件数
茨城県鹿嶋市	4月(3) 5月(0) 6月(0)	18 件
	7月(0) 8月(5) 9月(2)	
	10月(0) 11月(3) 12月(0)	
	1月(2) 2月(3) 3月(0)	
他市町村	なし	0 件
合計		18 件

5 会議など出席状況

(1) 事業所内会議

会議内容	回数
○利用者の報告と支援経過確認 ○学習テーマ 「権利擁護 成年後見制度に関する内容 マネジメントに関する学習、感染症予防対策 K Y T 危険予知訓練等」 ○研修復命・連絡事項	52回

(2) かしまケアマネジャーの会 役員会（事業所代表ケアマネジャー）

(7回)

実施日	会議内容
4月11日	総会開催について
7月13日	8月研修会について
7月22日	8月研修会について
10月13日	11月研修会について
11月29日	今後の予定確認・鹿嶋市地域包括システム推進協議会への参加について
1月17日	行政との意見交換会の内容報告・5月の講演会について
3月14日	令和5年度総会・講演会について

(3) 鹿嶋市内の居宅支援事業所と合同勉強会

- 5月26日 インフォーマルサービスの共有について
- 7月14日 排泄予測支援機器について
- 10月 4日 在宅酸素療法のケアプランについて
- 11月16日 フットケアについて
- 1月18日 障害者福祉サービスについて
- 3月15日 障害福祉サービスをケアプランに活かす方法について

□ 家族介護支援事業

- 在宅で介護をしている家族や介護に関心がある方を対象に、地区社協と連携して5地域に向き、地域の実情に合わせた介護保険サービスや認知症予防法、介護技術などについて、「介護講座」を開催した。コロナ感染予防対策に努めながら、地域に密着した介護講座を展開した。また、市内全域を対象とした講座では、感染症対策の重要性や口腔ケアによる健康寿命を保つための知識や方法を企画し多くの方の好評を得た。

【地域講座】

実施日	内 容	会 場	参加者
5月13日	やさしい介護講座 ・認知症予防と備えたに日常生活	大野まちづくりセンター	52名
6月25日	やさしい介護講座 ・紙芝居による認知症予防・関わり方 ・認知症の方への効果的な対応方法	豊郷まちづくりセンター	21名
7月2日	・介護保険制度の活用 ・介護保険サービスの種類・内容、事業所紹介		
7月9日	やさしい介護講座 ・紙芝居による認知症予防 ・車椅子の使用法の体験	波野まちづくりセンター	36名
7月23日	・介護保険制度の仕組み ・介護保険サービスの種類・内容、事業所紹介		
10月14日	やさしい介護講座 ・認知症ワーク（地域の困りごとから考えてみよう） ・脳活性化プログラム（シナプソロジー体験）	鹿島まちづくりセンター	32名
10月21日	・介護保険制度の仕組み、事業所紹介 ・もしバナカードにて、もしものための話し合い		
11月11日	やさしい介護講座 ・紙芝居による認知症への関わり方 ・脳活性化プログラム（シナプソロジー体操）	平井まちづくりセンター	20名
11月25日	・介護保険制度の仕組み ・介護保険サービスの種類・内容、事業所紹介		

【介護講座】

7月5日	感染対策について ・コロナ禍での医療の現状と体験談 ・様々な感染症への知識 神栖済生会病院 感染管理認定看護師 山口芳子氏	まちづくり市民センター	14名
12月9日	口腔ケア・嚥下について ・飲み込みの仕組み、口腔内の清潔方法 ・誤嚥性肺炎予防 鹿島病院 言語聴覚士 鎌形貴幸氏	まちづくり市民センター	22名

□ 認知症施策事業

- 新型コロナ感染予防に注意し感染症対策に努め、認知症の方を介護しているご家族やご本人、認知症に興味のある方に向けて、認知症カフェ（ウェルカフェ）を全10回、講座を2回開催した。

認知症に関する知識の習得や参加者からの発信、日頃のストレス発散・気分転換等、認知症についての学びや共有、リフレッシュの場として、楽しみながら参加できる内容を企画し実施した。話しやすい雰囲気の中で、日頃の想いや悩みを相談・共有する交流の場となった。

【ウェルカフェ】 開催場所：まちづくり市民センター

実施日	内容	延人数	実人数
4月28日	認知症の理解+ 交流会 DVD鑑賞会 毎日がアルツハイマー	10名	22名
5月26日	認知症の理解+ 交流会 DVD鑑賞会 毎日がアルツハイマー2	12名	
6月16日	もしバナゲーム+交流会 (ウェルポート鹿嶋の郷 坂本副施設長・方波見)	8名	
7月21日	楽しく食べて健康維持+ 交流会 ((株) 明治 田所氏・ウェルポート鹿嶋の郷 小島管理栄養士)	12名	
8月18日	新型コロナ感染蔓延防止にて中止	—	
9月15日	睡眠について+交流会 (東洋羽毛 上級睡眠健康指導士 新矢氏・星野氏)	11名	
10月20日	すごろくゲーム + 交流会	7名	
11月10日	VR認知症体験+交流会 (茨城県作業療法士会 山倉氏・スタッフ1名)	11名	
12月15日	施設内新型コロナ感染拡大のため中止	—	
1月19日	アロマ香万能クリーム作り + 交流会 (アロマインストラクター 道家氏)	15名	
2月16日	シナプソロジー + 交流会 (ウェルポート鹿嶋の郷 坂本副施設長・方波見)	9名	
3月16日	お薬について + 交流会 (薬局与一 石神氏)	12名	

【講 座】 開催場所：ウェルポート鹿嶋の郷

実施日	内容	参加人数
10月30日	ポーセラーツ・ハンドクラフトアート+交流会 (ポーセラーツサロン CREA 松尾氏)	15名
1月29日	転倒予防について+交流会 (おおつき接骨院 大槻氏・理学療法士 高野氏)	12名

□ 相談支援事業所 ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 利用者や家族による各種相談に応じ、本人・家族の考える課題と客観的な課題を論理的に探り、本人・家族の意思や権利を護りながらの支援に努めた。また、マネジメントにおいては社会資源を活用するとともに、関係機関やサービス事業所との関係性を強化・拡大し、必要な情報提供や福祉サービスの利用支援につなげた。

各障害特性に応じた研修会や、相談支援専門員同士による事例検討会等に参加し、スキルアップにも努めた。

1 サービス利用支援（計画作成）作成状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
4月	1	1	1	1	2	2	1	9
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	1	1	0	1	0	3	6
7月	0	0	0	1	2	1	1	5
8月	0	2	0	2	0	1	1	6
9月	0	0	1	1	0	1	0	3
10月	0	0	0	0	1	2	2	5
11月	0	2	0	1	0	1	1	5
12月	0	1	0	0	0	0	0	1
1月	0	1	1	2	1	0	1	6
2月	0	1	1	0	0	2	0	4
3月	0	1	1	1	0	1	1	5
合計(名)	1	10	6	9	7	11	11	55

2 継続サービス利用支援（モニタリング）

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
4月	0	2	3	2	0	1	3	11
5月	0	2	3	2	1	2	6	16
6月	1	2	2	5	4	3	2	19
7月	0	2	3	2	0	1	2	10
8月	0	2	3	2	1	4	2	14
9月	1	2	3	4	5	7	4	26
10月	1	2	3	1	0	1	1	9
11月	0	4	3	1	2	2	5	17
12月	1	1	2	4	4	4	0	16
1月	0	3	3	1	0	3	3	13
2月	0	3	1	2	2	3	1	12
3月	1	2	3	4	6	5	5	26
合計(名)	5	27	32	30	25	36	34	189

3 障害区分状況

令和5年3月31日現在

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
男性	0	5	7	7	5	10	12	46
女性	1	2	7	4	3	6	6	29

4 障害種別状況

令和5年3月31日現在

	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他(難病等)	合計(名)
男	16 (4)	18 (3)	12 (1)	0	46 (8)
女	12 (3)	11 (4)	6 (0)	0	29 (7)
合計(名)	28 (7)	29 (7)	18 (1)	0	75 (15)

※ () 内の数字は手帳重複者人数

5 利用者年齢別・区分別状況

令和5年3月31日現在

	区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		区分なし		合計(名)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
18~24歳	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	2	4	2	6	5	11
25~34歳	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	5	2	2	2	13	4	17
35~44歳	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	5	2	7
45~54歳	0	0	2	0	0	4	0	2	1	0	4	2	2	2	9	10	19
55~64歳	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	2	0	7	3	10
65歳以上	0	1	1	0	1	2	2	1	1	1	0	0	1	0	6	5	11
合計(名)	0	1	5	2	7	7	7	4	5	3	10	6	12	6	46	29	75

□ ウェルポート鹿嶋の郷 職場内研修

- 安全安心なサービスを提供するために、職員の介護技術・知識・環境などの向上を図った。

◇各種会議

マネージャー会議

開催回数 : 12回

実施日	会議内容及び討議テーマ
定例議題	連絡事項（各部門の予定・研修等） 施設長・副施設長からの連絡事項 リスクマネジメント取り組み報告 各マネージャー担当からの報告 経営・業務改革について
4月7日	新年度の目標・目指すべき方向性の確認・共有
5月12日	技能実習生の進捗状況について
6月2日	日頃の業務について考えよう（ワーク）
7月7日	研修振り返り（虐待・認知症ケアについて）
8月4日	業務継続計画（BCP）の取り組みについて
9月1日	上半期の反省・評価と下半期の目標について
10月6日	来年度の取り組む内容と目標について
11月4日	委員会・研修・会議計画①
12月1日	委員会・研修・会議計画②
1月5日	委員会・研修・会議計画③
2月2日	令和4年度の反省と残る課題の協議
3月2日	来年度の活動内容について

◇各種研修会

5テーマ 208名

全体研修会

開催回数 : 5回

208名

実施日	研修内容	参加者
4月22日 (当日欠席者は動画視聴)	令和4年度の取り組みについて 講師 ウェルポート鹿嶋の郷 施設長・副施設長・マネージャー	56名
5月25日	ハラスメントについて 講師 ウェルポート鹿嶋の郷 副施設長 坂本 幸恵	33名
6月28日	認知症ケア・虐待について 講師 有限会社 アモールファティ 代表 羽吹 さゆり氏	25名
9月28日	非常災害時の対応について 講師 ウェルポート鹿嶋の郷 防災・安全衛生委員会	32名
3月6日～	感染症対策について 動画視聴	62名

□ ウェルポート鹿嶋の郷 外部研修（集合研修・オンライン研修）

特別養護老人ホーム		7月20日	主任ケアマネ法定外研修
実施日	研修名	7月20日	介護支援専門員 フォローアップ研修 *
5月18日	老人福祉施設栄養士研究会 *	8月 9日	主任ケアマネ法定外研修
9月13日	老人福祉施設栄養士研究会 *	8月 9日	介護支援専門員法定外研修 *
10月 9日	老人福祉施設栄養士研究会 *	8月23日 ~9月20日	介護支援専門員研修 専門II
10月18日	自立支援総合研修 介護現場における口腔ケア	8月24日	かしまケアマネジャーの会研修会
2月16日	高齢者施設口腔ケア事業 *	9月22日	レビー小体型認知症サポートネット ワーク茨城
相談支援事業所		10月 9日	いばふく SWITCH
実施日	研修名	10月20日	介護支援専門員法定外研修 *
6月20日	精神保健福祉基礎講座	10月20日	主任ケアマネ法定外研修
8月 2日 ~3月 8日	障害者相談支援従事者研修 現任研修 *	11月12日	ICT活用で変わる 介護支援専門員の仕事のかたち
10月28日	高次脳機能障害支援従事者研修会	11月14日	フォローアップ研修
11月25日	地域で支える障害者の就労支援	11月17日	認定調査員現任研修
11月29日	かしまケアマネジャーの会研修会	11月29日	かしまケアマネジャーの会研修会
12月15日	地域包括支援センター主催研修会	11月30日	実地指導から運営指導へ
居宅介護支援事業所		11月30日	Chatworkセミナー
実施日	研修名	12月15日	地域包括支援センター主催研修会
5月14日	かしまケアマネジャーの会研修会	2月15日	地域包括支援センター主催研修会 *
6月13日	地域包括支援センター主催研修会	2月13日	B C Pについて
7月 5日	介護現場のためのマネジメント研修	2月16日	地域の要介護高齢者を主体的に支援 する方法
7月 6日	高齢者住まい看取り研修		
7月 7日	VRオンライン体験会 「認知症」 *		
7月14日	主任ケアマネ法定外研修		

「*」は集合研修

印のないものはすべてオンライン受講

□ IDOオンラインセミナー
人材育成メソッド

4月	実務基礎トレーニングコース	1人	10月	実務基礎トレーニングコース	2人
	コアスタッフ養成コース	1人		コアスタッフ養成コース	2人
	チームケア促進コース	2人		チームケア促進コース	1人
	マネジメント総合力UPコース	2人		マネジメント総合力UPコース	2人
	専門職研修	2人		専門職研修	2人
	ヒューマンスキル研修	2人		ヒューマンスキル研修	1人
5月	実務基礎トレーニングコース	1人	11月	実務基礎トレーニングコース	2人
	コアスタッフ養成コース	4人		コアスタッフ養成コース	2人
	チームケア促進コース	1人		チームケア促進コース	1人
	マネジメント総合力UPコース	3人		マネジメント総合力UPコース	3人
				グループスーパービジョン	2人
6月	実務基礎トレーニングコース	2人	12月	実務基礎トレーニングコース	2人
	コアスタッフ養成コース	2人		コアスタッフ養成コース	2人
	チームケア促進コース	2人		チームケア促進コース	1人
	マネジメント総合力UPコース	1人		マネジメント総合力UPコース	1人
	専門職研修	2人		専門職研修	2人
7月	実務基礎トレーニングコース	3人	1月	実務基礎トレーニングコース	2人
	コアスタッフ養成コース	3人		コアスタッフ養成コース	2人
	チームケア促進コース	2人		チームケア促進コース	2人
	マネジメント総合力UPコース	1人		マネジメント総合力UPコース	3人
	グループスーパービジョン	1人		専門職研修	2人
	ヒューマンスキル研修	2人			
8月	実務基礎トレーニングコース	2人	2月	実務基礎トレーニングコース	2人
	コアスタッフ養成コース	2人		コアスタッフ養成コース	1人
	チームケア促進コース	1人		チームケア促進コース	2人
	マネジメント総合力UPコース	2人		マネジメント総合力UPコース	2人
	専門職研修	2人		専門職研修	1人
9月	実務基礎トレーニングコース	2人	3月	ヒューマンスキル研修	1人
	コアスタッフ養成コース	3人		実務基礎トレーニングコース	3人
	チームケア促進コース	3人		コアスタッフ養成コース	3人
	マネジメント総合力UPコース	2人		チームケア促進コース	3人
				マネジメント総合力UPコース	1人
			グループスーパービジョン	1人	

□ ウェルポート鹿嶋の郷 地域貢献

【茨城県老人福祉施設協議会】

実施日	内 容
6月17日	茨城県老人福祉施設協議会 研修委員会 * 研修委員
8月 4日	
2月22日	

【地域：市内】

実施日	内 容
6月 9日	鹿島地区 安崎サロン
1月12日	
6月29日	鹿島地区 神野向サロン
2月15日	

【地域：市内事業所】

実施日	内 容
11月25日	すはま会 介護初任者養成講座 施設見学会
3月24日	

【高校生向け講座】参加者2名

実施日	内 容
11月23日	<p>自己紹介 ウェルポート鹿嶋の郷 紹介 ワーク：介護に対するイメージ</p> <p>高校生のための福祉講座 「高齢者福祉ってどおいうこと？」 ～体験を通して知ってみませんか～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症紙芝居 ・福祉体験（福祉用具を使ってみよう） ・とろみを使って五感を試そう <p>高齢者施設のイメージに変化はあったか？</p>

□ 鹿嶋市障がい者通所施設松の木学園事業

新型コロナウイルスの影響が続く中、日々の検温や消毒、マスク着用、適度な距離を保ちながらの交流が、利用者にも浸透してきた。新型コロナ感染予防に努めながら、学園行事に保護者が参加見学するなど、これまでの活動を、少しずつ取り戻しながら事業展開した。地域社会との交流機会についても、3年ぶりにまちづくりセンターにて3団体よる合同作品展を開催し、グループ見学も実施することができた。「ひらいまつり」での作品展示などを通じ、活動などを広く周知することができた。

1 利用者の状況

令和5年3月31日現在

【生活介護事業】

(1) 入退所の状況 定員：40名

入所	0名	退所	0名	在籍	38名
----	----	----	----	----	-----

(2) 年齢構成

平均年齢=35歳

年齢	～20	21～30	31～40	41～50	51～	合計
男	0名	7名	8名	9名	3名	27名
女	0名	5名	6名	0名	0名	11名
合計	0名	12名	14名	9名	3名	38名

(3) 月別利用者実績数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開所日数	20	18	22	20	22	20	
実績	633	545	697	618	567	609	
利用率	79%	76%	79%	77%	64%	76%	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	20	19	19	19	22	241日
実績	632	596	541	528	564	656	7,186名
利用率	79%	75%	71%	69%	74%	75%	75%

※新型コロナ感染症の拡大防止対策 休園=2日間

(4) 市町村別利用状況

市町村	男	女	合計
鹿嶋市	23	10	33名
潮来市	2	1	3名
行方市	1	0	1名
神栖市	1	0	1名

(5) 療育手帳所持の状況

区分	Ⓐ	A	B	C	合計
男	14	11	2	0	27名
女	8	1	1	1	11名
合計	22	12	3	1	38名

(6) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	合計
男	0	0	0	11	8	8	27名
女	0	0	0	4	5	2	11名
合計	0	0	0	15	13	10	38名

重度(区分5・6)割合=61%

【日中一時支援事業】

(1) 月別利用者実績数 定員：朝5名・夕5名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開所日数	20	18	22	20	19	20	
朝	実績	44	37	47	44	36	41
	利用率	44%	41%	43%	44%	38%	41%
夕	実績	83	59	75	78	60	76
	利用率	83%	66%	68%	78%	63%	76%
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	20	19	19	19	22	238日
朝	実績	37	39	42	31	33	38
	利用率	37%	39%	44%	33%	35%	35%
夕	実績	81	66	56	65	64	68
	利用率	81%	66%	59%	68%	67%	62%
							469名
							39%
							831名
							70%

2 通常日課

利用者の日常生活能力の維持・向上を図るため、日課の中で主体的な生活行動を重視しながら、自立的な日常生活と社会生活の適応力を高めるための生活支援を行った。

また、強度行動障害の認定利用者に対しては、実践研修終了者が作成した支援手順書に即し、安定した日常生活を送れるような環境整備と生活支援に努めた。

- (1) 身だしなみ・靴の履替え・整理整頓などの支援や介助
- (2) 衣服の着脱・着替えなどの支援や介助
- (3) 園内などでのウォーキングの支援や介助
- (4) 給食： 利用者の希望や嗜好、身体状況を考慮した食事の提供、食後の歯磨きなどの支援や介助
- (5) 排泄： 排泄や排泄後の手洗いなどの支援や介助

3 健康管理・栄養管理

- (1) 体重測定 月1回
- (2) 健康診断 年1回(6月) 白十字総合病院健診センター
- (3) 健康相談 年1回(10月) 早川医院 早川医師(嘱託医)
- (4) 歯科検診 年1回(4月) 野原歯科医院 野原歯科医師

4 作業

利用者一人ひとりの障がいの状態や特性を十分考慮し、能力に応じた創作的活動や生産活動を通して、達成感や充実感が得られるよう適切な支援を行った。

(1) 主な作業

紙 工 芸	○貼り絵づくり はがきや花紙を使用した四季折々の貼り絵を作成し、カレンダーに加工して販売。 ○シュレッダー作業 不要な書類などを手動シュレッダーや手作業で細断。
手 作 業	○さをり織り 織り完成の生地や糸を活用し、ぬいぐるみなど様々なものに加工し販売。
木 工	○鍋敷き・メッセージクリップづくり 型や長さを加工した木材をやすり磨きして販売。
農 園 芸	○農園芸 土づくりや種まき、野菜を収穫し施設内で販売。 ○環境整備 園庭や裏山の除草や枝運びなど、環境整備に取り組む。
アルミ缶	○アルミ缶 提供品のアルミ缶を整理し、リサイクル引取業者へ売却。
そ の 他	○季節掲示物の製作 ○内職 ○生ごみリサイクル

(2) 作品販売などの年間売上

品 名	売上額	備 考
木工・手工芸・農作物	14,150 円	施設内
	34,497 円	シルバー人材サロン
アルミ缶	18,299 円	リサイクル
内職	1,390 円	
合 計	68,336 円	

5 クラブ活動（月1回）

利用者を3クラブに編成。利用者の意見や希望を取入れた年間活動計画を作成し、新型コロナウイルス対策を徹底し、活動方法を工夫しながら実施した。

6 主な行事

実施日	行事内容	
4月 4日 ～ 8日	花見	4グループで外出。車窓からさくら鑑賞。 最終日には、季節を感じながら和菓子とお茶の時間を楽しむ。
5月10日 13日 6月 9日 16日	遠足	橘ふれあい公園（香取市）へ外出。 昼食は、学習体験施設を借用して弁当。 雨天時は、まちづくり市民センター及び高松公民館での活動と昼食。
6月17日	花まつり	アジサイの植栽（園庭）と、アジサイの室内飾りを作成。季節を感じながら活動。
7月15日	なつまつり	利用者のみでの開催。みんなで盆踊り・縁日コーナー・カラオケを実施。
8月19日	映画祭	スクリーンによる映画観賞。 映画にちなんだ塗り絵や絵合わせを楽しむ。
11月11日	松の木 フェスティバル	規模を縮小し利用者のみで開催。作業班対抗ミニ運動会（園庭）は、保護者の見学も可とし、10名ほどが来園。午後からは、室内でミニゲームを実施。
11月22日 ～27日	合同作品展	まちづくり市民センターにて、3団体（特別支援学校・ピカソクラブ）による共催事業。 利用者が制作した作品を出品展示。3グループで見学。
12月28日	お楽しみ会	年内最終日に3クラブ合同で開催。 これまでの活動写真をスライドショーでの鑑賞とお茶会を実施。
2月 3日	豆まき	ホールにて、カラーボールを豆に見立てた豆まきを実施し、無病息災を祈った。
3月 4日 ～ 5日	ひらいまつり	作品の出品展示、学園活動の周知。
6月10日 9月 9日 1月12日 3月 9日	防災訓練	避難訓練（地震想定） 避難訓練（火災想定） 総合訓練（避難・消火・通報）（火災想定） 総合訓練（避難・消火・通報）（火災想定）
7月 9月 12月 3月	広報紙発行	発行部数＝150部 配布先＝市役所・まちづくりセンターなど ※12月＝保護者のみ配布。
6月14日 10月11日	地域奉仕活動	施設周辺道路のごみ拾い

7 会議・委員会

会議・委員会	実施日	内 容	出席者
職員会議	月 1回	○報告事項の確認・伝達 ○利用者に関する検討 ○事故報告及びヒヤリハット報告の結果報告・確認 ○議案提案書（職員提案）による業務改善の検討	職員
企画会議	月 1回	○事業運営に関する検討 ○利用者・職員に関する検討 ○事故報告及びヒヤリハット報告の分析・検討	施設長 マネージャー リーダー サブリーダー
給食会議	月 1回	○献立に関する検討 ○行事食に関する検討	施設長・担当職員 給食委託業者
感染症対策委員会	年 1回 緊急25回	○コロナなどの感染症に関するマニュアルの見直し ○個別事案の検討実施	企画会議メンバー 看護職員
虐待防止委員会	年 2回	○虐待防止に関する検討及び研修計画の策定 ○チェックリスト（職員各自）の実施と集計・分析 ○重大事故の報告と分析	企画会議メンバー 作業班リーダー
BCP委員会	年 5回	○BCP（事業継続計画）策定の検討 ○感染症発生対応訓練の計画実施	企画会議メンバー 看護職員

8 職場内部研修及び外部研修

(1) 内部研修

※オンライン研修含む

実施日	内 容	参加者
5月11日	感染症対策（防護服の正しい着脱方法）	12名
6月6日	福祉制度の動向1・2	12名
6月8日		
6月13日	対人援助職として必要なこと	9名
6月14日	これからの福祉職としての視点	12名
7月13日	介護給付費について	10名
9月14日	虐待防止研修① 虐待について学ぶ	11名
11月14日	手洗い研修（利用者・職員）	44名
1月25日	BCPシミュレーション訓練（感染症）	10名
3月8日	虐待防止研修② 身体拘束について	9名

(2) 外部研修

※オンライン研修含む

実施日	内 容	参加者
4月12日	ホームページ研修	4名
5月19日	新任職員研修	1名
5月24日	障害福祉サービス等事業所管理者研修会	1名
6月 7日	虐待にならないスピーチロック研修A	1名
6月28日	アンガーマネジメント研修	1名
7月 1日	伝える技術研修（文書・メール編）	1名
7月12日	業務改善研修	1名
7月29日	財務会計スキル活用研修	1名
8月26日	社会福祉施設看護職員研修	1名
9月 8日	B C P 研修	1名
10月 6日	就業環境整備・改善支援セミナー	1名
10月12日	虐待にならないスピーチロック研修B	1名
11月 8日	デジタル時代の広報研修	1名
11月16日 ～17日	強度行動障害支援者養成研修（基礎）	1名
12月 5日 ～23日	虐待防止・権利擁護研修	1名
2月17日	管理・代表者研修	1名
2月27日	処遇改善加算の仕組み	2名

(3) 法人内研修

実施日	内 容	参加者
11月18日	役職者研修	3名
2月 2日 2月 7日 2月22日	人事考課者研修	3名

9 職員の資格保有状況

(1) 介護福祉士	2名	(3) 准看護師	1名
(2) 社会福祉主事	2名	(4) 教員免許	1名

10 実習生受入状況

実施日	実習目的	人数	所 属
10月17日 ～28日	現場実習	1名	鹿島特別支援学校

□ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会 職員数

令和5年3月31日現在

職員の区分	事務局	ウェルポート 鹿嶋の郷	松の木学園	合計	備考
正職員	5	15	6	26	
派遣職員（行政）	2	0	0	2	常務理事兼 事務局長1 職員1
嘱託職員（非常勤）	0	1	1	2	嘱託医
準職員	0	19	1	20	
臨時職員（常勤）	1	6	4	11	
臨時職員（非常勤）	30	22	4	56	
臨時職員（登録）	5	0	0	5	
派遣職員	1	8	0	9	鹿嶋市シルバー 人材センター ・運転業務者 ・介護職員 ・陶芸管理者
技能実習生	0	2	0	2	
合計	44	73	16	133	